

岡歯会報



HEADLINE:

巻頭言

課題に向けて

一般社団法人 岡山県歯科医師会 常務理事 黒木祐二 <p1>

県歯報告

地区・本会連絡協議会

<p4>

『新企画』

理事会ダイジェスト

<p18>

2023

12

vol.923



一般社団法人 岡山県歯科医師会

目次

巻頭言 課題に向けて……………一般社団法人 岡山県歯科医師会 常務理事 黒木 祐二	1
彰 前 岡山県歯科医師会 常務理事 西田宜可 先生 令和5年秋の叙勲“旭日双光章”を受章	2
厚生労働大臣表彰	3
日本歯科医師会会長表彰	3
文部科学大臣表彰	3
令和5年度 岡山県保健衛生功労者表彰	4
県歯報告 地区・本会連絡協議会	4
令和5年度 岡山県四師会懇談会	10
Open the 理事会	11
ホームページインデックス	17
理事会ダイジェスト	18
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (232)	22
11月の歯科界トピックス	23
社会保険部 第3回 社会保険部検討委員会報告	24
公衆衛生部 第87回 全国学校歯科保健研究大会	26
ヤングケアラーについて理解を深めるシンポジウム	27
令和5年度 岡山県糖尿病医療連携セミナー	28
第47回 中国地域口腔公衆衛生協議会	29
学術部 第148回 岡山県歯科医師会学術集談会 開催予告	30
医療管理部 令和5年度 中国地域歯科医療管理学会	31
医療管理ニュース Vol.86 スタッフ採用時の「試用期間」にご注意を	32
厚生部 文化事業部会 令和5年度 レクリエーション大会の報告 テニス	33
令和5年度 レクリエーション大会のご案内 ファミリースキー・スノーボードツアー	34
ボウリング	34
スポーツ歯科サポート委員会	35
岡山県警察歯科医会 「令和5年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内	35
地区歯科医師会だより 倉敷歯科医師会 令和5年度「障がい者歯科診療トレーニング・セミナー」のご案内	36
吉備歯科医師会 第16回「吉備路お口の健康まつり」	37
高梁歯科医師会 ブランチプロジェクト	38
真庭歯科医師会 ブランチプロジェクト	39
同窓会だより 第9回 県内同窓会・校友会連絡協議会及び懇親会	40
同好会だより 中国地域歯科医師会親睦野球大会 22年ぶりの岡山県チーム 優勝!!	40
リレー随筆 「続々・汚名返上」皆木 克朗 (津山歯科医師会)	42
学院のぺえじ 岡山県立岡山南支援学校実習	43
球技大会	44
歯科国保のぺえじVol.17 全ての被保険者を対象とした歯科健診	44
会員のぺえじ	45
こちら編集室	45
歯科衛生士会 令和5年度 岡山県委託事業 岡山県歯科衛生士会	
第2回 「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内	46
訃報	47
会員異動	47
12月の収納金	47
10月 会の動き	48
12月・1月 本会の予定	49
12月・1月 地区歯科医師会の予定	49

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎先生

■表紙作品 「上を向いて」 高梁歯科医師会 黒瀬 邦彦 先生

最速の野鳥「ハヤブサ」です。来年も上を向いて頑張ってください。
一年間ありがとうございました。



課題に向けて

一般社団法人 岡山県歯科医師会

常務理事 **黒木 祐二**

引き続き、公衆衛生部担当常務理事を拝命しました黒木祐二です。岡山高等歯科衛生専門学院教務部長も併せて務めさせていただくことになりました。新西岡執行部が発足し3か月、これまでの経験を活かしながら新たな気持ちで臨んでいく所存です。

公衆衛生部の第一の目的は口腔の健康を通じて県民の健康維持・疾病予防です。「公衆衛生とは、地域社会の組織的な努力を通じて疾病を予防し、生命を延長しかつ肉体的精神的健康の効率を増進することについての科学であり、技術である」1920年ウインスローの公衆衛生の定義です。100年前の定義ですが、あらゆる公衆衛生活動の礎になっていると考えます。8020運動、オーラルフレイル予防、国民皆歯科健診などなど、そして県歯が行っているランチプロジェクト事業など地域社会の組織の一つとして歯科医師会が担うべき役割は非常に重要です。また、大きな課題として、在宅高齢者を含む要介護者、障害者（児）、医療的ケア児などいわゆる社会的弱者に対する歯科保健、あるいは歯科治療サービス。これらについては歯科医師会単独で解決するには非常に困難な課題であり、やはり「地域社会の組織的な努力」が必要であり、会と官学が一体となって臨んでいかなければならない課題であると考えています。西岡執行部の4点の重要目標の一つ「県民のQOL向上と健康増進の進展を見据えた歯科保健活動、公衆衛生活動」この目標を少しでも進展できるよう鋭意努力していく所存です。

また岡山高等歯科衛生専門学院についても今年度7項の重点目標を掲げています。

1. 歯科衛生士国家試験の全員合格
2. 入学者の確保
3. 就職希望者の全員就職の達成
4. 人間力、倫理観を高める教育メニューの充実
5. 中退防止休学者支援
6. コロナ禍後の教育活動の円滑な実施
7. 教員の指導能力の向上と教育環境・内容の充実

中でも、入学者の確保については学院の大きな課題です。ホームページのリニューアルや新入生に対するアンケート、学校説明会等への参加、学校訪問の説明等の充実、在学生を主体に開催する一日体験入学などの入学生確保に向け対策を講じていますが、今後も意欲のある学生の確保に向け本学院の周知と受験への働きかけの活動を強化していきたいと考えています。また、来年3月の国家試験に向けて、コロナ禍でWeb授業や相互実習、また学外実習中止等の影響がなかったか学生の学業習得度を十分に把握しながら今後の国家試験対策に務めていきたいと考えております。

前 岡山県歯科医師会 常務理事 西田宜可 先生

令和5年秋の叙勲“旭日双光章”を受章

この度のご受章を衷心よりお慶び申し上げます。



主な歯科医師会関係歴

- 平成9年4月 岡山県歯科医師会 西大寺支部長（6年）
- 平成12年4月 社団法人岡山県歯科医師会 理事（6年）
- 平成18年4月 一般社団法人岡山県歯科医師会 常務理事（15年3月）
- 平成18年4月 岡山県歯科医師連盟 理事長（3年）
- 平成23年4月 岡山県歯科医師連盟 会長（10年3月）
- 平成27年7月 日本歯科医師連盟 評議員（6年）
- 令和3年7月 一般社団法人岡山県歯科医師会 参与
- 令和3年7月 岡山県歯科医師連盟 顧問

主な受賞歴

- 平成21年10月 岡山県知事表彰（公衆衛生事業功労）
- 平成25年11月 厚生労働大臣表彰（歯科保健事業功労者）
- 令和4年3月 日本歯科医師会会員有功章



第44回全国歯科保健大会

厚生労働大臣表彰

小見山 信先生（倉敷歯科医師会）

日本歯科医師会会長表彰

渡里 浩明先生（岡山市歯科医師会）

一般社団法人 笠岡・小田歯科医師会

10月14日(土)第44回全国歯科保健大会に於いて「令和5年度歯科保健事業功
労者厚生労働大臣表彰」及び「令和5年度日本歯科医師会会長表彰」を上記
の方々が受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、今後益々のご活躍を心よりお祈りいたし
ます。

文部科学大臣表彰

倉敷歯科医師会 高田 泉先生

10月26日(木)「令和5年度全国学校保健・安全研究大会」が神戸市に於いて
開催され、高田 泉先生が令和5年度文部科学大臣表彰を受賞されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げ、今後益々のご活躍を心より祈
念いたします。

令和5年度岡山県保健衛生功労者表彰

岡山県保健医療部長表彰

田中秀昌先生（高梁歯科医師会）

10月26日(木)令和5年度岡山県保健衛生功労者表彰式が岡山県庁にて開催され、上記の先生が受賞されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に今後益々のご活躍を祈念致します。

お詫び

岡歯会報11月号にて「岡山県保健医療部長表彰」として表彰者を掲載いたしました。田中先生のお名前が掲載されておりました。

謹んでお詫び申し上げます。

県歯報告

地区・本会連絡協議会

日時：令和5年10月26日(木) 20時～

場所：岡山県歯科医師会館2階もも丸ホール

1. 会長挨拶 西岡会長



平素より先生方には地区歯科医師会長としての使命感を持って会員と我々執行部をしっかりと繋いでいただいておりますことをこの場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。この地区・本会連絡協議会というのは、我々執行部にとって大変重要な位置づけにあります。以前も申しあげました通り拡大理事会というように我々は捉えております。それゆえ先生方には、忌憚ないご意見をいただきながら、会員を物心両面で守り益するお知恵とお力をお借りしたいと思っております。

私の方からは2点お伝えしてご挨拶に代えたいと思っております。この立場になりまして、他県のいろいろな事業に触れる機会が増えてまいりました。やはりその中で岡山県が他県に比べて、少し遅れて

いると思うところは、障がい者歯科診療です。先日、倉敷歯科医師会、津山歯科医師会、旭川荘、そして、歯科衛生士会に集まってお話しして、現状と今後の方向性について協議の場を持ちました。今後は県行政あるいは大学病院とさらに踏み込んだ協議を重ねながら、地区歯科医師会、歯科衛生士会を始め、関連団体とともに手を携えて、更なる充実に努めたいと思っております。



もう一点は、連盟と本会の一体化です。組織というのは、特権性それと公平性が担保されてこそ正常かつ健全に機能するものだと思っております。ぜひともその辺りご理解をいただきたい。現状は、十分にその公平性が担保されているとは言い難い。やはり平等に権利を享受するのであれば、平等に義務を果たすべきだと思っております。本会と連盟が一つになることで、会員益を追い求めるための大きな組織力を持つことができ、それを対外的に示すこともできます。今期は前半で地区を回りながら、会員にそのあたりをしっかりとご理解いただきたいと思っております。後半の1年で小見山連盟会長と力を合わせて、形にして参りたいと思っております。

この執行部も発足しまして4か月が経とうとしております。前期同様、驕らず、弛まず、怯まず邁進してまいりたい、愚直に会員益を追い求めて参りたいと思っております。先生方の更なるご理解とお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げます、挨拶といたします。

2. 報 告

(1) 会務報告について

会務報告 南専務理事

- ・ 来年の診療報酬改定に向けて、国民医療を考える総決起大会を12月5日または6日夜に開催予定。動員について協力をお願いしたい。
- ・ J D A Tの緊急時の出動について
日歯主体の事業で5年に1回チームを見直す。保健所ごとにチームを立ち上げるという規程だが、状況により臨機応変に対応していかなければいけない。
- ・ J D A Tの活動要領について
出動時の事前研修。費用の支弁。大規模災害時のBCP(ビジネス・コンティニュイティ・プラン)事業継続計画の試案を作成中。

公衆衛生部 黒木常務理事

- ・ ブランチプロジェクト使用リーフレット等申込書について。事務局にFAXで申し込み。
- ・ 「すごいよ！みんなの歯」11月には会員に届く。ブランチプロジェクト等で配布も可。
- ・ オーラルフレイルのパネル貸し出しは本会HP会員サイト「パネル貸出」または事務局まで。

スポーツ歯科アスリート委員会 北山理事

- ・ ブランチプロジェクト使用リーフレットについて。「スポーツのための歯科マニュアル」を地区で

の啓発活動、学校保健委員会、各スポーツイベント等で活用していただきたい。

広報部 中村常務理事

- ・ 報道機関各位への取材協力の依頼書（プレスリリース）について。ブランチャプロジェクト等のイベント周知に正式なアプローチの仕方を提示。活用いただきたい。

学術部 木村副会長

- ・ 令和5年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会（11月26日(日) 9：30～13：00）
～インプラント時代の義歯の逆襲！総義歯編～
演題：高度吸収顎堤時代の「Suction Denture！」講師：佐藤勝史先生
- ・ 令和5年度日本歯科医師会生涯研修セミナー（12月3日(日) 9：00～13：00）
「超高齢社会のパーシャルデンチャーの最新スタンダード」 若林則幸先生
「ラミネートベニア修復治療の最前線」 大河雅之先生
Webと併用だが、会場参加で熱量を感じてもらいたい。

医療管理部 野崎理事

- ・ 復職マッチングサポートシステムが始動。歯科衛生士のスキルアップと復職支援による人材の確保を重点目標とし、10月1日からは離職中の歯科衛生士の求人が可能。本会のホームページから会員サイトへログインし求人登録を行う。

社会保険部 田頭常務理事

- ・ 平成14年度～令和2年度の1窓口当たりの稼働点数について

社会保険部 佐伯理事

- ・ オンライン資格確認アンケートについて
岡山県医師会医師会会員の意見とアンケート結果を厚生局、厚労省へ意見書を付けて提出。
- ・ 各地区伝達講習会の開催について

社会保険部 後藤理事

- ・ 個別指導の進捗状況について
新規個別指導が8医療機関、再指導が1医療機関。昨年9月の指定の医療機関まで終了。令和6年1月から引き続き開始。
- ・ 令和6年度の診療報酬改定について
医療機関およびベンダーの改定時期の負担軽減と効率化から改定時期の後ろ倒し。2024年度の診療報酬改定から薬価は4月1日に施行。それ以外は6月1日施行。
日歯の改定説明会等は未定。伝達講習会の予定が後ろ倒しになると考えられる。

情報管理部 久門田理事

- ・ 本会からの連絡方法について
多くの医療機関にGmailを選択いただきたい。FAXは情報量が多いものは伝達事項を制限させていただく場合がある。メール登録の方法は11月号会報の付録に記載。

内容は全て本会ホームページには掲載しているので、定期的に閲覧し情報を取得していただきたい。

女性活動支援部：木村副会長

- ・女性の日線から会員の先生たちに必要と思われる事業を計画実施。女性に限らず男性の先生にも参加していただきたい。

(2) 地区歯科医師会からの報告について

特になし

(3) その他

岡山高等歯科衛生専門学院 黒木教務部長

- ・冊子「歯科医師1000人のラブコール」について
ブランチプロジェクトでの県民の方々への配布資料の中に置いていただきたい。
必要な部数を学院または県歯事務局に依頼してもらいたい。
- ・学院の入学者志願者減少について
地区会員の先生方に衛生士の学校にいきたいという方にお口添えいただきたい。

岡山県歯科医師連盟 小見山会長

- ・比嘉なつみ活動報告について
比嘉なつみ先生は、日本歯科医師連盟の顧問だが正式な職域代表ではない。現在参議院の厚生労働委員長。岡山県歯科医師会、岡山県歯科医師連盟としては比嘉先生を強力に推していく。

質 問

Q 真庭歯科医師会 大國會長

- ・公衆衛生のリーフレットの申込書について、各先生方がFAXで申し込むのがいいのか、地区で取りまとめて注文するのがいいのか？
- ・プレスリリースの文面は県歯のホームページの方にファイルとして有るのか、配布されたものを参考に1から打ち直さないといけないのか？

A 公衆衛生部 黒木常務理事

基本的にリーフレットは地区で実施するものに対する資料です。個人の会員の診療所で使うための資料ではございません。申込は地区の歯科医師会として出してください。

A 広報部 中村常務理事

プレスリリースに関しては岡山市のハッピーフェアで作成したもので、現在フォーマットはありませんが、県歯ホームページの会員ページの各部の資料庫に資料をアップすることが可能ですので、Word文書でアップしておきます。これを参考に各地区歯科医師会でイベント名とか日時とか変えて作成いただきたい。

Q 浅口歯科医師会 枝木会長

- ・岡山高等歯科衛生専門学院のパンフレットをブランチプロジェクトとかに置いてくださいと言われ

だが、この中には授業料とかの記載が無いので、何年度の授業料いくらというような書面を一緒に挟んで送ってもらうことは可能か？

A 岡山高等歯科衛生専門学校 黒木教務部長

地区によっては行政等が絡んでくるので、ランチプロジェクトで学院だけ出すのは少し疑問がある。会の事業という形で案内をして欲しい。復職支援等々も含めた形で学院の紹介をしていただきたいのでこの中には入れておりません。授業料等の資料もあるが、今のところ入れないように考えている。

A 南専務理事

学院の定員割れもあるので学院の広報もしたいが、本会を挙げての歯科衛生士支援事業は、社会的認知度の向上、離職防止、復職支援という形で行っているのもう少し大きな目線で歯科衛生士の職業の広報という形でご理解いただきたい。

A 小見山副会長

会員の先生方には学院からは要項、料金、学費と入ったものは毎年送られているので、質問があればそれを見て口頭でのお答えは構わない。

Q 浅口歯科医師会 枝木会長

- ・ランチプロジェクトのときに募集要項も置いていけないのか？

A 岡山高等歯科衛生専門学校 黒木教務部長

ランチプロジェクトに関して、地区の行政に入って開催するとかあるので、なかなか難しいのかと思う。

A 南専務理事

地区では行政の健康イベントの中での開催が結構多いと思う。そこでの広報活動は行政の許可が必要となる。少し興味を示した方に募集要項をお渡しするのは許される気はしている。最初から学院を前面に出して、行政の事業の中で朝日さんとかインターさんの上にかぶせるのは少し問題がある。

A 小見山副会長

他の二つの学校と共に、復職支援とかの事業もやっておりますので、一緒に出すなら有りですが、ご理解いただきたい。

A 広報部 中村常務理事

「すごいよ！みんなの歯」の中に岡山高等歯科衛生専門学校を（44ページあたり）掲載している。また、技工士に関し岡山歯科技工専門学校もここに掲載している。

11月5日の山陽新聞に「いい歯の日」の啓発広報にも岡山高等歯科衛生専門学校と岡山歯科技工専門学校の名前を掲載した新聞広告も発刊する。

3. 協 議

(1) 地区歯科医師会からの協議事項について

新見歯科医師会 森下会長

1) 保険請求の手引きの訂正について

日常の保険診療のバイブルとして重宝している保険請求の手引きですが、頻繁に内容の変更があります。その都度、訂正・加筆しますが、どのページのどの部分をどう訂正すればいいか迷うことがあります。毎月配信してもらっている検討委員会からのお知らせの中に、その都度ページと具体的な訂正文を載せてもらえませんか？

A) 田頭常務理事

貴重なご意見ですので、今月の検討委員会で全検討委員に指示をしました。保険請求の手引きの誤り等があったら全部上げてくれということでどんどん上がってきております。それをまとめて、検討委員会から伝達するようにしますので少々お待ちください。

岡山市歯科医師会 横山会長

2) 岡山市休日急患歯科診療所について【ご案内】

特に岡山市近隣地区の先生方にご案内させていただきます。岡山市歯科医師会が運営している岡山市休日歯科診療所の案内カードがございます。年末年始、GW、お盆休み等の長期休暇前や、休日前に処置の予後がご心配な患者さんへの案内にご利用ください。ご紹介いただいた患者さんが受診された際は、かかりつけ歯科医院をお伺いし、休日が明けた後に先生方の医院に円滑に戻っていただくために、可能な限り当日の状態・処置内容を記した紹介状を書かせていただいています。岡山市近隣地区の先生方でカードが必要な場合は、岡山市歯科医師会事務局までお問い合わせください。

A) 南専務理事

県民の健康に資することですので県歯のホームページのトップページに掲載させていただきたいと思いますので、ぜひ情報としてあげていただければありがたいと思います。

岡山市歯科医師会 横山会長

3) 岡山歯科技工専門学院及び歯科技工士の認知向上について【ご依頼】

来年度の学生募集が始まっております。周知の程よろしく願いいたします。また、歯科技工士の認知向上の為に、歯科技工士の職業紹介のポスターを作成して、県下の先生方へ郵送させていただきます。

A) 小見山連盟会長

歯科衛生士、歯科技工士ともに定員割れが続いておりますので先生方のご協力もぜひよろしくお願い致します。連盟の方でも中央に具申してまいりたいと思っております。

4. その他 特になし

5. 閉会 石戸副会長

令和5年度 岡山県四師会懇談会



令和5年10月11日(水)午後6時30分より、岡山プラザホテルにて標記懇談会が、久しぶりの各執行部ほぼ全員出席の下開催されました。

【各会長挨拶 骨子】

岡山県薬剤師会 伊達 元英 会長

住民とのファーストタッチの場は、薬剤師が担っていると思う。しっかりとした説明で住民の理解を得ながら、マイナンバーカード等の医療DXの推進に努力していきたい。

岡山県医師会 松山 正春 会長

“移動会長室”にて地区医師会との交流を図り、メディアを利用したの県民への情報発信も続けている。来年4月のダブル改定は厳しい見解だが、現場の声を中央へ届けていきたい。

岡山県歯科医師会 西岡 宏樹 会長

多職種連携がうまく機能しないと、質の高い医療の提供は難しい。このような集まりで岡山県医療界の紐帯を強め、是非推進していきたい。



岡山県看護協会 二宮 一枝 会長

様々な状況で困難はあるが、ビジョンを持って皆で協力し、医療・福祉・介護の問題に取り組んでいきたい。

その後懇談に移り、八つの円卓ごとに四師会役員がほぼ均等に配置され、岡山県民の医療に関し様々な情報交換が行われました。

年に一度の開催ですが、一堂に会することは大変有意義なことで、多職種連携推進に向けた会長会議も決定されました。

(常務理事 中村慶男)

Open the 理事会



会長 西岡 宏樹



先日「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会が開催され、来賓の山田参議院議員とゆっくりお話する機会を得ました。11月9日の厚労委員会での質問には溜飲が下がる思いがしたこと、そして今後の課題についてお話をしました。武見大臣から保険証の廃止時期に関しては1年延長との発言もありましたが、そもそも保険証の廃止、そして

その期限を切ること自体、あくまでも政府の都合であり、資格確認書を交付するくらいなら、今の保険証を併用できるよう残したほうが効率的であり、医療現場の混乱の実態、患者のニーズを最大限に配慮すべきだと伝えました。また本会では歯科衛生士の認知度、社会的地位の向上に取り組んでいるところですが、医療介護職の有効求人倍率、離職率、賃金上昇率の質問への厚労省の答弁に「歯科衛生士」という言葉が一言もなかったのは行政の歯科衛生士に対する意識のなさ以外の何ものでもない。次回には是非ともそれを行政の口から引き出すのが課題だと申し上げました。

山田議員の持つ厳しさと突破力、比嘉議員の持つ優しさと包容力、「剛」と「柔」均衡のとれた職域代表を擁し、あとは我々が軸をぶらさず一步一步邁進するのみです。来年は「昇龍」の如く力強く上昇する年にすべく“一朶の雲”を追い求めます。

令和5年度 第15回
令和5年10月5日(木)
17:00~21:04

1. 会長挨拶 (要旨)

今日は広報部から10名の先生方にオブザーバーとしてご出席いただいております。会報は会員への情報発信はもとより、会員と執行部を繋ぐ、会員と会員の絆を紡ぐ、そして会員の帰属意識を高める意味で大変重要です。委員の先生方の個性、感性を融合させて新たな視点、柔軟な発想を持って、現状の「Open

the 理事会」をさらにオープンに会員に伝えるイメージをして、理事会の雰囲気、執行部の姿勢を真っさらな目で感じ取っていただきたいと思います。

2. 報 告

【医療管理部】

- ・第3回DHベーシックコース実習を10月1日(日)開催。DH支援のLINEで情報を得て申込みが増加し、マンツーマンの指導が受講生に好評

【広報部】

- ・2024年会員歯科医院用カレンダーの山陽印

刷見積りの承認を得て作成に着手

- ・県歯特別協力による「すごいよ！みんなの歯」が完成し、山陽リビングメディアから3,000冊の寄贈があった。10月5日(木)に贈呈式が行われ、OHK, RSK, TSCの取材があり、各局の夕方のニュースで紹介された。

【公衆衛生部】

- ・県下ランチプロジェクトに向けて、「オーラルフレイル」をテーマに新パネル追加作製し、他のパネルも含めて活用を促す。また、特製マスキングテープも作製し、参加者への配布等有効活用図る
- ・「すごいよ！みんなの歯」はランチプロジェクトで配布できるように必要数を申請いただく旨の案内を地区歯科医師会長へ送付

【その他】

- 各部委員会 2件
- 本会関連の研修会・会議等 11件
- 連盟 1件
- その他 3件

3. 行事予定

- 本会行事 67件
- 連盟行事 6件
- 学院 5件
- 国保組合 6件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 岡山県医療審議会（医療法人部会）の開催と出席依頼について
日 時 11月7日(火) 16：00
場 所 岡山県医師会館
西岡会長出席
- (2) 令和5年度岡山県学校保健会第3回理事会及び表彰審査会の開催と派遣依頼について
日 時 11月9日(木) 14：30
場 所 岡山県生涯学習センター
黒木常務理事，柴田参事出席
- (3) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と出席依頼について
日 時 11月15日(水) 14：00
場 所 歯科医師会館
南専務理事出席
- (4) 大阪歯科大学歯学部同窓会岡山県同窓会より社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について
日 時 12月2日(土) 15：00
場 所 ホテルグランヴィア岡山
大島廣昭検討委員派遣
- (5) 岡山県教育庁より令和5年度学校保健推進協議会への委員推薦依頼について
黒木常務理事推薦

5. 閉 会（野崎理事）

今日の視点（黒木祐二）

令和5年10月5日付で「すごいよ！みんなの歯」（発行：山陽リビングメディア株式会社監修：岡山大学小児歯科分野 中野道代教授 特別協力：岡山県歯科医師会）が発刊されました。また、発刊に併せて本会会館会長室にて山陽リビングメディア株式会社より3,000部の贈呈式が行われました。自分の歯は自分で守っていくという内容で子供たちへの健康教育に役立つ内容となっています。この冊子は会員歯科診療所及び岡山市、倉敷市を中心に県内幼稚園、小学校へ配布予定です。園・小学校においての歯科保健教育活動においてもご活用いただければと思います。

令和5年度 第16回
令和5年10月12日(木)
18:30~19:44

1. 会長挨拶 (要旨)

昨日の岡山県四師会懇談会は、いろいろと話す機会があって良い会でした。医科歯科連携が十分に機能していない現状を率直に申し上げました。そこで、12月に医・歯・薬会長と一緒に直接会って話をする事になりました。本音で話をしたいと思います。

2. 報 告

【学術部】

・骨粗しょう症治療薬による骨壊死に関する最新のポジションペーパーを検討し、新しいガイドラインを作成予定

【情報管理部】

・本会から会員への伝達方法の選択登録94.5%。未回答59医療機関へは電話等で登録依頼を行う。

12月より本格的に選択登録された方法で伝達を行なう旨を11月号会報付録で周知

【その他】

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	13件
連 盟	2件
学 院	2件
国保組合	1件

3. 行事予定

本会行事	63件
連盟行事	6件
学 院	3件
国保組合	5件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 島根県歯科医師会より中国地域歯科医師会連合会の事業運営（会費）等についての開催と出席依頼について

日 時 10月28日(土) 13:00

場 所 ホテル一畑（松江市）

小見山副会長，南専務理事出席

- (2) 8020推進財団より情報収集委員会の開催と出席依頼について

第2回

日 時 11月1日(水) 16:30

場 所 歯科医師会館（Web併用）

第3回

日 時 12月6日(水) 17:00

場 所 歯科医師会館（Web併用）

いずれも西岡会長出席

- (3) 令和5年度第2回岡山県国民健康保険運営協議会の開催と出席依頼について

日 時 11月16日(木) 14:00

場 所 岡山県庁東棟

田頭常務理事出席

- (4) 大阪歯科大学歯学部同窓会岡山県同窓会より令和5年度懇親会の開催と臨席依頼について

日 時 12月2日(土) 18:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

西岡会長出席

- (5) 児島歯科医師会より忘年会の開催と出席依頼について

日 時 令和5年12月3日(日) 17:00

場 所 セとうち児島ホテル

三役出席予定

- (6) 日本歯科医師会より令和5年度都道府県歯科医師会災害準備用登録票の提出依頼

について

事務局対応

- (7) 日本歯科医師会より女性の政策・方針決定参画状況等に関する調査への協力依頼について

女性活動支援部対応

- (8) 日本歯科医師会より管理業務に関するアンケートへの協力依頼について

事務局対応

- (9) 全国保険医団体連合会より「保険で良い歯科医療を求める10.26秋の歯科決起集会（Web併用）」の開催に伴う臨席・メッセ

ージ依頼について

日 時 10月26日(土) 11：30

場 所 衆議院第2議員会館
(Web参加可)

〔検討事項〕

- (1) 岡山県北方領土返還要求運動県民会議より令和5年度会費の納入について
- (2) 岡山県糖尿病連携の算定について
- (3) 秋季歯科医学大会の申込について
- (4) 指導について

承認

5. 閉 会

今日の視点（田頭一晃）

坂本龍馬の言葉から「時勢に応じて自分を変革しろ」とあります。

時代の転換期に求められるのは「時代の変化を受け入れ、変革できる組織」「時勢に柔軟に対応できない組織は、その存在意義は時代の流れと共に薄れていく」と会長が理事会でよく仰っています。社会保険部も長く変化が無く危機感があり、今期より新規事業として地区伝達講習会を企画しました。検討委員会からのお知らせ、そこが知りたいQ&Aの内容をメインにタイムリーな情報も併せて、地区選出委員が作成したスライドで3か月に1度を目途に開催しております。会員各位のご意見とご要望もお聞きしたく、ぜひ、所属地区の講習会にご参加ください。

本日、10月12日はクリストファー・コロンブス率いるスペイン船隊「サンタマリア号」が新大陸・アメリカを発見したことにちなんで国際デーのひとつとして記念日が制定されております。この日が記事担当となった巡り合せに「社会保険部号は新たな発見を目指せ！」と言われているようです。

令和5年度 第17回
令和5年10月19日(木)
18：30～20：50

1. 会長挨拶（要旨）

先日の秋季歯科医学大会のお詫び状を見たときに違和感がありました。役員の方先生方に

も、そういった違和感にはぜひ敏感になっていただきたい。違和感があるときは、やはり何かがあると立ち止まって、腑に落ちるまで熟考した上で次に進むことが大切で、見切りで進むと後で必ず後悔する結果になります。その点はぜひとも共有願いたいと思います。

2. 報 告

【社会保険部】

- ・マイナンバーカードと同時に保険証の提示を促すポスターを作成予定

【本会】

- ・岡山県障がい者歯科医療協議会（仮称）津山・倉敷・旭川荘・本会で現状把握を行い、その上で口腔保健センターの設置を含めて今後、岡大や県行政に働きかけを行なう予定
- ・来年4月1日よりの事務局新職員3名内定

【医療管理部】

- ・令和6年1月21日(日)第4回DHスキルアップセミナーは、令和5年度スタッフレベルアップ研修会と併催の形で「アンガーマネジメント」をテーマに参加者を広く募る予定

【その他】

- 各部委員会 6件
- 本会関連の研修会・会議等 8件
- 連盟 1件
- 国保組合 3件

3. 行事予定

- 本会行事 54件
- 連盟行事 6件
- 学院 3件
- 国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第9回加藤勝信岡山懇話会・国政報告会の開催と出席依頼について
日 時 11月4日(土) 14:00
場 所 岡山プラザホテル
西岡会長，連盟4名出席
- (2) 岡山県警察本部より専科教養講師の派遣

依頼について

- 日 時 11月15日(水) 15:40
- 場 所 岡山県警察学校

水川正弘警察歯科医会常務理事派遣

- (3) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催と出席依頼について

- 日 時 12月1日(金) 15:00
- 場 所 歯科医師会館

藤本事務局長出席

- (4) 岡山救急医療研究会令和5年度幹事会の開催と出席依頼について

- 日 時 12月9日(土) 11:00
- 場 所 津山中央病院

学術部対応

- (5) 玉島歯科医師会より令和6年玉島歯科医師会新年会の開催と臨席依頼について

- 日 時 令和6年1月13日(土) 19:00
- 場 所 割烹 子元

- (6) 九州歯科大学岡山県同窓会より九州歯科大学中国地区連合会 令和6年度総会懇親会の開催と出席依頼について

- 日 時 令和6年5月25日(土) 18:30
- 場 所 ホテルグランヴィア岡山

西岡会長出席

〔検討事項〕

- (1) 会館使用申込について

- ①日 時 令和6年1月25日(木) 12:00
- 場 所 6階 601会議室

主 催 中・四国矯正歯科学会

- ②日 時 令和6年3月7日(木) 10:00
- 場 所 7階 702・703会議室

主 催 中・四国矯正歯科学会

いずれも承認

5. 閉 会（小見山副会長）

今日の視点（清水裕雄）

今期既に4か月が経過し、西岡会長の叱咤激励のもと様々な部署が活発に活動を繰り広げています。特に広報部は、毎月粛々に行われています会報発行の編集作業の他、皆さんもご覧になられたTV取材の対応、会員全員に送付されました「すごいよ！みんなの歯」発行協力に尽力しています。さらに理事会に突撃リポートなる取材が始まりました。社会保険部、医療管理部、公衆衛生部等（挙げれば全ての部署がそうですが）日々負けず劣らず濃厚な仕事をこなしています（サポートしている事務局もご苦労様です）。

時間は誰にも平等に与えられた貴重な財産ではありますが、皆さんと共に執行部一丸となって有意義な時間を過ごせますようこのような努力を積み上げていますので、ご理解とご協力をよろしく願っています。

**令和5年度 第18回
令和5年10月26日(木)
18：30～19：47**

1. 会長挨拶（要旨）

社保の先生方、マイナンバーカードと保険証の同時提示を促すポスターの作成をありがとうございました。

先日、マイナンバーカードでの患者登録で問題が発生しました。保険証を提示してもらって解決しましたが、受付事務の効率化に逆行している感があります。

このポスターも本来であれば行政や保険者が医療機関窓口の混乱を避けるために作成すべきですが、そんな配慮すらありません。それなら、自分たちで作るしかないと思います。できるだけ患者さんにとってわかりやすい内容で、全会員に配布する予定です。

2. 報 告

【広報部】

- ・歯科衛生士、歯科技工士の認知度向上を目指した「いい歯の日」新聞広告は11月5日(日)山陽新聞に掲載

【学術部】

- ・11月26日(日)秋季歯科医学大会は、歯科技工士会や岡山歯科技工専門学院にも周知

【スポーツ歯科サポート委員会】

- ・岡山県独自でスポーツデンティスト養成を行い、県内のスポーツ協会へ名簿を公開し、マウスガードの普及を目指す
- ・スポーツ普及活動の一環として、IPU・環太平洋大学との共同シンポジウムを来年4月に開催予定

【その他】

各部委員会	4件
本会関連の研修会・会議等	11件
連 盟	1件
学 院	1件
国保組合	1件

3. 行事予定

本会行事	69件
連盟行事	13件
学 院	5件
国保組合	5件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 日本歯科医師会よりセーフティネット保証5号に係る緊急業況調査への協力依頼

について

医療管理部対応

- (2) 令和5年度 第2回スポーツ医・科学委員会の開催と出席依頼について

日 時 11月13日(月) 19:00

形 式 オンライン開催 (Zoom)

北山理事出席

- (3) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会の開催と出席依頼について

日 時 11月22日(水) 10:30

場 所 岡山県国保会館

田頭常務理事出席

- (4) 衆議院議員加藤勝信 政経セミナー『明日の日本を語る会』の開催と臨席依頼について

日 時 12月10日(日) 11:00

場 所 岡山プラザホテル

西岡会長出席

- (5) 逢沢一郎年始会の開催と出席依頼について

日 時 令和6年1月5日(金) 13:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

連盟対応

- (6) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

日 時 12月6日(水) 19:30

場 所 アークホテル岡山

- (7) 赤磐歯科医師会より新年会の開催と出席依頼について

日 時 令和6年1月20日(土) 19:00

場 所 割烹 美作

- (8) 玉野市歯科医師会より新年会の開催と出席依頼について

日 時 令和6年1月20日(土) 19:00

場 所 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

5. 閉 会

今日の視点 (中村慶男)

いろいろな協議会や研究大会などコロナ禍以前の状態に戻りつつあり、歯科界も活発な動きを呈してきました。県歯においても「物心両面で会員を守る」という目標の下、各事業部も多方面にわたり、従来の事業の充実と新事業の進展を図り意欲的に取り組んでいます。

広報部としては、歯科衛生士、歯科技工士の社会的認知度の向上を目指した対外広報を展開し、懸念となっているコ・デンタル不足を少しでも好転させたいと考えています。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

- ①公衆衛生部 報道プレスリリースのテンプレートについて
- ②医療管理部 労基法にある「生理休暇」に関して
- ③医療管理部 「補綴歯科専門医」が広告可能になりました！
- ④医療管理部 水銀血圧計等の回収促進事業について
- ⑤社会保険部 11月検討委員会からのお知らせ
- ⑥研 修 会 2月25日(日)日本歯科医師会 令和5年度嚙下機能評価研修会 開催のご案内

第19回理事会

令和5年11月2日(木) 18:30～20:30

会長挨拶 (要旨)

10月28日(土)、29日(日)の中国地域歯科医療管理学会は、本当にまとまりがあり結束力のある良い会でした。あの絆の強さは中国5県の委員の先生方の人柄そして使命感だと感じました。これからはますます医療管理の事業の裾野は広がり、多様化すると思いますので、更に精進していただきたい。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 岡山県保健医療計画策定協議会 10月31日(火)

障がい者歯科診療推進に向けて意見を申し上げた。県行政への窓口を問うと、認識の薄さが露呈し、明確な答えがなかったのが残念。また、岡大には必ず治療ができる歯科医師の派遣を強く要望した。
(西岡会長)

【社会保険部】

- ・ マイナンバーカードと保険証の同時提示をお願いするポスターを12月初旬に全会員へ配布する予定。
(佐伯理事)

【スポーツ歯科サポート委員会】

- ・ 岡山県主催「スポーツデンティスト養成講習会(仮称)」について

岡山県歯独自で各スポーツ団体と連携を築き、視野を広げることが大切。そのためにもマウスガード普及だけでなく、専門的な知識を持った歯科医の育成が必要。今後しっかり協議し、方向性を決めたい。
(小見山副会長、北山理事)

取材を終えて

(広報部副部長 中村慶男)

11月よりいよいよ広報部委員による理事会取材が始まりました。「理事会ダイジェスト」！12月号は今までの「Open the 理事会」との併載になりますので、違いを読み比べていただきたいと思います。新しい視点での報告、新しい試みですので、ご意見ご感想等ありましたらぜひ広報部までお寄せいただけたら幸いです。

理事雑感

(北山理事)

11月に入って最初の理事会。コロナも一段落し行事予定も62項目と増加傾向、忘年会の出席依頼もちらほら入るようになってきました。オンライン資格確認システムの導入、定着については未だに迷走しているにも関わらず報道で目にする機会も減り、問題点は置き去りにされているように思います。窓口でのマイナ保険証による資格確認については、あまり浸透しておらず、むしろ対応が煩雑になり戸惑う事があるとの意見も多く聞かれます。これに対応して本会では社会保険部を中心にして初診時等の窓口の対応についての掲示物の作成を行っています。お手元に届きましたら是非ともご活用いただきたいと思います。

第20回理事会

令和5年11月9日(木) 18:30～19:58

会長挨拶 (要旨)

今日から広報部の委員の先生にお世話になります。吉田先生、トップバッターと言う事でよろしく申し上げます。

財務省の諮問機関で来年度の診療報酬改定はマイナスにすべきという提言がなされました。その理由は2020年と比べて2022年の診療所の経営状況が12%改善している事ですが、そもそも2020年はコロナで底をついた時、2022年はコロナの特需で回復してきた所であり、いずれも平時とは言えず、この両者を比較するのは恣意的なものを感じます。

財務省はこのような前振りをして大きな点数アップはないと匂わせて少しだけ点数を上げる、これは常套手段だと思います。ここは日歯の真価が問われる所だと思います。大杉日歯常務の中央での発言から我々の盾となって頑張っていたいただいている姿勢が伝わってきます。今後も6万5千の日歯会員の負託を受けている責任を持って対応していただきたいと願います。

本日のトピックス**【広報部】**

- ・ 広報部編集委員会11月2日(木)

岡歯会報12月号の編集作業中。11月9日(木)から広報部編集委員が理事会の取材に入る。12月号では10月分は今までの「Open the理事会」そして11月2, 9, 16日分は新しいパターンと混在させて新旧見比べて頂き会員の先生方にご意見を賜りながら変えていこうと思う。(中村常務理事)

【厚生部 文化事業部】

- ・ 厚生部文化事業部会正副委員長会11月8日(水)

レクリエーション活動に関して詳細な企画案を出している。

「楽しい茶会」「竹喬美術館・田中美術館」「トライフープ岡山観戦ツアー」

「西日本最大級の釣り堀『水宝』」「音楽と美食の宴inルネスホール」

「独歩館・酒蔵見学と試飲&ランチ」「操山トレッキング」

多数の会員の参加をお待ちしている。

(北山理事)

【学術部】

- ・ 第一三共(株)と打ち合わせ11月8日(水)

MRONJ(薬剤関連顎骨壊死)のポジションペーパー2023の資料を参考に作成した。基本的には抜歯そのものより歯に関する感染の方がリスクとされる。抜歯が必要なら休薬せずに行う。もしも、MRONJを発症した場合は外科処置により壊死した骨組織を取り除くこと。また、医歯薬連携が重要である。資料をラミネートしたものを全会員に送付予定。(清水常務理事)

【社会保険部】

- ・ 社会保険部小委員会11月8日(水)

これまでに会員に配布してきた「そこが知りたい」を青本に準じて基本診療料・特掲診療料に分けて項目を分類して現状に即した内容に改訂している。冊子にして全会員に配布予定。

(佐伯理事)

取材を終えて

(広報部委員 吉田和英)

今日から広報部編集委員が理事会の取材に入らせていただく事になりました。そのトップバッターという大変光栄な大役をやらせていただきました。実際に取材に入ってみて理事の先生方の白熱した議論を目の当たりにすると視野の広さに驚かされました。医科や行政への働きかけ、会員益を追求するための創意工夫、理事会がどういう事を行うのか、少しではありますが知る事が出来ました。今までの「Open the理事会」では会員の先生方に伝える事ができなかった理事会の別の一面を伝えていける様、編集委員一同取り組んで参ります。お気付きの点がありましたらご意見よろしくお願い致します。

理事雑感

(久門田理事)

ここ一年にわたり本会からの連絡方法としてメールかFAXかの選択をお願いしてきましたが、まだ多くの先生がFAXを選択しておられます。以下の理由でメール登録を増やしたいと考えております。

- ①非常時の迅速な安否確認のため
- ②日歯及び行政からの講習会は直前にメールでの案内が多いため
- ③コロナ禍以降、講習会の大部分がWeb上で開催されるため

この様な理由でぜひメール登録（できればGmail登録）をお願いいたします。

Gmailは、スマートフォンだけでなくパソコンでも簡単に受信できます。このことが、非常時等におけるGmailの優位性であると考えております。

第21回理事会

令和5年11月16日(木) 18:30～20:26

会長挨拶 (要旨)

今や“何か威圧的だ”というだけでパワハラという言葉をも盾にしているように感じます。

私はパワハラと厳しさは裏と表だろうと思います。パワハラと厳しさ、その違いは普段からのコミュニケーションが取れているか、信頼関係があるかどうか、それに尽きます。信頼できる上司からの意見は素直に受け入れることができると思います。信頼関係のない上司からの叱責はパワハラでしかありません。この執行部は厳しさで成り立っていると思っています。

本日のトピックス**【本会】**

- ・ BCP(事業継続計画) 打合せ 11月9日(木)

BCPに必要な備蓄、設備の洗い出し、行動計画、連絡網を含め計画中。

医師会の災害時マニュアルを参考に作成していく予定。事務局のBCP、役員の執務、学院の維持、帰宅困難者への対応、等考慮すると予算が高額となる。将来必ず役に立つかどうかが見えにくい事業であるため、必要性を訴えていく。

(南専務理事)

【広報部】

・ 広報部編集委員会

岡歯会報12月号から編集委員が理事会を取材し記事にした新たな「Open the 理事会」を掲載する。それに伴い「Open the 理事会・今日の視点」を「理事会ダイジェスト・理事雑感」にそれぞれ新名称として変更することを決定。 (中村常務理事)

【医療管理部】

・ 医療管理部正・副委員長会 11月15日(水)

- 1) サーベイメーターを新しく購入。旧来の取説がわかりにくいので、写真を添付した新しい取説を作成し、貸し出しのための準備中。
- 2) 年収の壁130万について会員へ上手く伝達するための方法を模索中。
- 3) 歯科助手資格認定講習会

来年度へ向け歯科助手認定講習会を大きくブラッシュアップする。

Webでの開催を中心とし、令和6年4月開講、6月9日(日)に最終講義、認定試験、認定書授与式を行う予定。 (本多理事)

取材を終えて

(広報部委員 粕山健太)

理事会ではBCP、医科歯科連携、障害者歯科診療など会員、市民のために熱心な議論が行われています。今月号から「Open the 理事会」が「理事会ダイジェスト」になりました。理事会での熱い議論が少しでもタイムリーに会員の先生方に伝わればと思います。

理事雑感

(後藤弘幸)

忘年会、新年会シーズンが近づいてきています。新型コロナウイルス感染症の影響で一昨年はほとんど開催がなく、昨年は開催予定がなされたものの直前に第8波の影響で中止が相次ぎました。しかし今年はほぼコロナ前に戻った印象です。昨年までとは異なり、各地区から忘年会、新年会の開催予定の連絡、およびそれに伴う県歯役員への多くの臨席依頼をいただいています。

県歯と会員の距離を縮めること、そのためには地区会員の先生方の生の声が県歯にしっかり届くこと、このことが本当に必要だと考えております。県歯に対して小さなことでも遠慮なく声を投げかけていただくようお願いいたします。このような懇親の場が生の声を拾い上げる貴重な場になることを願ってやみません。

Monthly Dental News Review (232)

2023年

▶10月13日(金)

補綴歯科専門医12日から広告可
医療広告指針が改正

「補綴歯科専門医」が12日から広告可能となった。同日に厚労省医政局長が都道府県知事等宛に通知したもので、医療広告ガイドライン(医業若しくは歯科医業又は病院若しくは診療所に関する広告等に関する指針)の一部が改正された。改正されたのは、ガイドラインの「第4 広告可能な事項について」の具体的な内容の「専門医機構が認定するいわゆる専門医等の資格(基本的な診療領域に係るものに限る)を有する旨を広告しても差し支えない」とされる領域。歯科の「口腔外科」「歯周病」「歯科麻酔」「小児歯科」「歯科放射線」に「補綴歯科」が加わった。

▶10月26日(木)

保険診療でのキャッシュレス決済
日歯のタスクチームが調査

国民の74%が「利用したい」

国民の74・1%が、歯科医院での保険診療でキャッシュレス決済を利用したいと思っているが、キャッシュレス決済を導入している歯科医院は約6割で、そのうち、保険診療でも決済可能としているのは半数に留まっている。

〈略〉

国民へのアンケート調査は、5年以内に歯科医院に行ったことのある全国の18歳から89歳の男女を対象にインターネット上で実施し、8月28日から同月30日まで2千人から回答を得ている。

歯科医院でキャッシュレス決済を利用する場合に望む方法(二つまで回答)では、「クレジットカード」が61・9%で最多、「QRコード決済」54・5%、「電子マネー」24・2%などが多かった。

▶11月7日(火)

財務省 財政審

「診療報酬本体マイナス改定を」

地域別報酬単価の提案も

財務省は1日、財政制度等審議会が社会保障について議論し、「診療所は極めて良好な経営状況」などとして、「診療報酬本体をマイナス改定とすることが適当」との方向性を示した。さらに診療所の偏在是正の対応として、1点当たり10円とされている診療報酬単価を「診療所不足地域と過剰地域で異なる単価を設定し、報酬面からも診療所過剰地域から不足地域への医療資源のシフトを促すこと」を検討する「必要性にも言及した」。

財務省のマイナス改定が適当との考えに対して、日本医師会(松本吉郎会長)は翌2日の会見で反論。外来の初・再診料の引き上げの必要性を強調するなぞ、大幅なプラス改定を改めて要求。また、地域別の診療報酬単価についても、国民皆保険制度に馴染まないものとして反対の意を示している。

▶11月 8 日(水)

介護報酬改定厚労省が提案

**歯科衛生士の居宅療養管理指導
通所サービス利用者にも可能に**

次期介護報酬改定に向け、これまで通院・通所困難な利用者に限られていた歯科衛生士による居宅療養管理指導を、通所サービス利用者に対しても可能にする案が厚労省から示された。6日の社会保障審議会介護給付費分科会で議論したもので、日本歯科医師会常務理事の野村圭介委員は、「対応案通り進めて欲しい」と発言した。

同分科会では、「訪問リハビリテーション」や「居宅療養管理指導」などの改定の方向性について、論点や対応案が示された。

11月の歯科界トピックス

11/10 医療分野にも光熱費高騰等への支援
令和5年度補正予算案閣議決定

11/13 「診療報酬改定に向け十分な財源確保を」
三師会が自民党や厚労省に要望

11/14 診療報酬改定に向け議員と省庁に要望
国民歯科問題議員連盟で日歯ら

11/15 周術期等口腔機能管理の実施状況
「行っていない」57.4%
中医協で調査結果報告

11/16 三師会 診療報酬改定に向け武見厚労大臣へ要望書
大臣「現場の声は理解」

11/17 歯科用貴金属価格の随時改定時期変更へ
次期診療報酬改定に合わせ6月から
金パラの告示価格 1月から58円引き
下げの3,037円に

11/20 保険診療でのキャッシュレス決済
日歯 カード会社と会員限定の手数料
を交渉中

11/21 財政審 マイナス改定求める建議を財務
大臣に提出

11/22 中医協で「歯科」を議論
日歯が診療報酬改定に向け論点に沿って
要望

11/24 次期改定に向けた導入の評価対象
歯科はPISA検査含む98件

第3回 社会保険部検討委員会報告

令和5年10月14日(土) 16:00～

1. 報 告

(1) 新入会員

9月新入会員 なし

(2) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 9月14日(木) 17:00 田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事

(3) 支払基金 支部運営委員会

9月19日(火) 14:00

・2023年6月診療分

前年同月対比 支払額 102.7% 件数 100.9%

前月対比 支払額 109.2% 件数 108.5%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2023年5月診療 岡山県 1,365.3点 全国平均 1,279.9点

2022年5月診療 岡山県 1,365.1点 全国平均 1,279.7点

前年同月対比 岡山県 100.01% 全国平均 100.01%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2023年5月診療 岡山県 1,177.4点 全国平均 1,106.7点

2022年5月診療 岡山県 1,159.9点 全国平均 1,096.2点

前年同月対比 岡山県 101.5% 全国平均 101.0%

(4) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

9月25日(月) 13:30 田頭 常務理事 新規指定医療機関 1 医療機関

(5) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

2023年5月診療 国保 1,423.8点 後期高齢者 1,540.4点

2022年5月診療 国保 1,415.6点 後期高齢者 1,552.4点

前年同月対比 国保 100.6% 後期高齢者 99.2%

(6) 社保相談窓口報告

(7) 地区伝達講習会報告

(8) ホームページ閲覧方法について

(9) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 令和5年度社会保険指導者研修会 10月16日(月) 13:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)
田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事
支払基金: 松三 副審査委員長, 国保連合会: 佐藤 審査委員
- (2) 岡山県医療費適正推進協議会 10月18日(水) 13:00 杜の街グレイスクエア貸会議室 佐伯 理事
- (3) 審査・検討小委員会 11月11日(土) 15:00 701会議室
12月9日(土) 15:00 601会議室
- (4) 第3回 検討委員会 11月11日(土) 16:00 702・703会議室
第4回 検討委員会 12月9日(土) 16:00 702・703会議室
- (5) 新入会員社保研修会 11月11日(土) 18:30 もも丸ホール
- (6) 令和5年度 第2回 岡山県国民健康保険運営協議会 11月16日(木) 14:00 県庁 田頭 常務理事

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ&A」について
- (3) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (4) 新入会員社保研修会について
- (5) そ の 他

～検討委員の独り言～

初めて検討委員の地区代表になった翌月に地区会員の方から早速電話にて質問がきました。内容が「NSTの算定要件についての質問なのですが」と言われ、自分は歯科訪問診療を数える程度しかやってきてないものでしたから頭の中に?マークしか浮かんでおらず、保険請求の手引きを読んでも要領の良い返答が浮かばなかったため、「検討委員会の上の先生に聞いてみます」と恥ずかしながらその場で答えてしまいました。

先行きが思いやられますが、地区会員のためにも一步一步地道に頑張っていこうと思える良い機会となりました。

佐熊 乾 (新見歯科医師会)

第87回 全国学校歯科保健研究大会



令和5年10月19日(木)11時30分から標記大会が大阪国際交流センターにて開催され、公衆衛生部より土肥、進賀副委員長、柴田参事の3名が出席いたしました。(写真右から2番目は日本学校歯科医会会長 柘植紳平先生) 全国学校歯科保健研究大会は幼児、児童生徒、学生並びに教職員の健康保持増進を図るため学校歯科保健に関する調査研究を行い、学校保健の普及、振興に努め、その円滑な実施に寄与することを目的に毎年開催されています。今回は「口腔から全身の健康づくりを目指して「いただきます 人生100年 歯と共に」～つなぐ、子どもたちの未来へ～」と題して大阪府にて開催されました。

初めに、大阪府立久米田高等学校による素晴らしいアトラクションがあり、開会式後、全日本学校歯科保健優良校表彰が行われました。特別講演では「江戸時代の医師修行」と題して、上田秀人先生が江戸時代における医療の発展についてご講演されました。シンポジウムでは基調講演として文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官の松崎美枝さんが学校保健におけるICT活用の推進と題してご講演され、シンポジスト3名の先生とパネルディスカッションが行われました。内容としては、全ての子供たちにおいて可能性を引き出す最適な学びのツールとしてICTは不可欠で、GIGAスクール構想(Global and Innovation Gateway for All)に基づき、現在、ほとんどの自治体において義務教育段階の1人1台端末、高速大容量通信ネットワークが整備され授業で活用されている。その特性として大量のデータの取り扱い、分析が容易で、時間的制約を超えて情報を可視化でき、場所を選ばず瞬時に相互に情報共有ができることなどが挙げられていました。学校歯科保健教育での活用事例として、歯みがき指導においてタブレット端末で児童自ら歯みがきの様子を撮影することにより経過観察や繰り返しが容易にでき、集団指導においても飛沫などのリスクを考えずにアニメーションでブラッシング方法を学べる、染め出しテストの疑似体験ができるなどの報告がありました。タブレット端末を使用することで振り返りが容易で児童の関心が高まり、意識も向上しやすく、蓄積されたデータも多いことから児童保健委員会においても児童の意欲が上がったなどの報告もあり、ホームページなどを活用した学校保健委員会を開催すると保護者の都合の良い時間に視聴することが可能というメリットも挙げられていました。

最後に今後大切にしたいこととして、これから学校歯科保健教育においてICTが益々推進されていく中で、五感を通じて体験から学ぶ機会も意識して与えていくことも重要であるという意見が大変印象的でした。食育などにおいては栄養学などの知識はタブレット端末で学べても実際の季節の食材を食べて初めて分かる臭いや味、見た目、噛みごたえなど五感を通じてでしか学べないものも多いという話をされていた時に、学びには便利さ、効率化には代えられない大切なものもあることに改めて気付かされました。

(理事 土肥範勝)

ヤングケアラーについて理解を深めるシンポジウム



令和5年10月26日(木)兵庫県歯科医師会館を会場に第73回全国学校歯科医協議会が開催されました。当日別会場で先に開催された全国学校保健安全研究大会では令和5年度学校保健及び学校安全表彰があり41名の学校歯科医が表彰されたことが紹介されました。岡山県からは元倉敷青陵高等学校学校歯科医の高田泉先生が受賞されました。おめでとうございます。協議会

会では開会にあたり主催者の兵庫県歯科医師会橋本芳紀会長、日本学校歯科医会柘植紳平会長が挨拶されました。そして、次期開催地の宮崎県歯科医師会上窪高志会長より次期開催地の紹介・報告がありました。

続いて「ヤングケアラーについて理解を深めるシンポジウム」とのテーマでシンポジウムが開催され、基調講演として大阪公立大学現代システム科学研究科准教授の濱島淑恵先生が「ヤングケアラーの現状と学校・歯科医療ができること」と題して講演がありました。

ヤングケアラーとはケアを担う子ども・若者と定義されます。例えば、介護の必要なおばあちゃんがいる。認知症のおじいちゃんがいる。常に見守りや話し相手が必要。お母さんに精神疾患がある。お父さんがアルコール依存症である。障がいをもつ兄弟がいる。親が日本語が苦手。…などで子どもが家事をしたり、きょうだいの世話をしたり介護、見守り、感情面もサポートをしたり、通訳をしたり、それに加えてアルバイトをして家計を助けている等々。

そのために遅刻、欠席、宿題忘れなど学校生活への問題や健康面への影響があります。また友人関係への影響も彼らが抱える問題であり、しかも孤立して「誰にも話せない」ということが多いようです。そして彼らを支援するためには、まず知る・理解するということが、次に気づくということ。「かもしれない」「必ずいる」という視点が大事。そして気になったら声をかけてみる。聞いてみるということ、そしてそれによって勉強や日常生活、健康のことも聞いたら聞く、ただしほど良い距離で等々、ご教授いただきました。またパネルディスカッションでは実際にヤングケアラーを体験し、現在はヤングケアラーを支援するNPO法人ふうせんの会事務局の山本葉月さんが父が躁うつ病、兄が統合失調症であり家族と距離を取って怒らせないように毎日を過ごしていた体験談を話されました。

私たち学校歯科医は学校で活動する上である程度の率（約5%）でヤングケアラーの子が実際にいるという現状を知っておくということも必要でしょう。また歯科診療室にも口腔状態が思わしくない子供や、患者に付き添ってくる子の中にそのような子がいないか気にしてみるということも大切と感じました。

(参事 柴田 宏)

令和5年度 岡山県糖尿病医療連携セミナー

(糖尿病医療連携体制を担う慢性合併症治療医療機関(歯周病)認定・更新研修会)

岡山県では、平成24年度より岡山県糖尿病医療連携推進事業を開始し、糖尿病の医療連携体制構築を推進し、本事業の一環として糖尿病診療に関わる医師及びメディカルスタッフの資質向上のため、各種研修会・講演会を行ってまいりました。現在、約300の歯科医療機関に「糖尿病慢性合併症治療医療機関(歯周病)」としてご登録いただいております。

「糖尿病慢性合併症治療医療機関(歯周病)」の更新に際しては、更新期間3年の間に下記研修会を受講することが更新のための要件の一つとなっております。新規ご登録希望の医療機関におかれましては、本研修会への参加が『岡山県の糖尿病医療連携を担う医療機関等届出(慢性合併症治療医療機関(歯周病))』における認定要件の一つとなります。新規届出については、岡山県保健福祉部健康推進課ウェブサイトをご参照下さい。

申込みにつきましては、同封の申込用紙にてお知らせください。

開催日時：令和6年2月3日(土) 19:00～21:30

対 象：歯科医師

開催形態：岡山県歯科医師会館2階もも丸ホール及びZoomによるWeb配信

共 催：岡山県糖尿病対策専門会議，岡山県歯科医師会

締め切り：令和6年1月19日(金)

新規届出について

岡山県保健福祉部健康推進課ウェブサイトをご参照ください

URL <https://www.pref.okayama.jp/page/300572.html>



◆ 日歯生涯研修ICカードをご持参ください。

第47回 中国地域口腔公衆衛生協議会



令和5年10月28日(土)午後2時より鳥根県松江市のホテル一畑において、中国地域歯科医師会連合会(当番県 鳥根県歯科医師会)主催の「第47回中国地域口腔公衆衛生協議会」が開催されました。

鳥根県歯科医師会の松浦良二専務理事の司会にて、当番県の鳥根県歯科医師会の内田朋良会長の挨拶に始まり、鳥根労働局労働基準部健康安全課長の鈴木一聡氏、鳥根県教育委員会教育長の野津健二氏、鳥根県健康福祉部長の安食治外氏(欠席の為、代理片岡大介氏代読)まで続き、その後、来賓の厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室長の和田康志氏、日本歯科医師会理事の高瀬裕志氏、日本学校歯科医会会長の柘植紳平氏からの挨拶がありました。

協議に関しては、5項目とそれに関する協議題に厚生労働省、日本歯科医師会、各県歯科医師会から回答・提言がありました。

① 産業歯科関連

「歯科特殊健診について」(鳥根県歯科医師会)

上記に関する協議題 「労働安全衛生規則の一部を改正する省令施行後の各県状況について」(鳥取県歯科医師会)

労働局や労働基準監督署においては、個別の指導や説明会、周知リーフレットの配布、ホームページ等による広報により、事業者等に向けて、労働者の健康と安全の確保のための周知啓発を行っているが、十分な健診が行われているとは、言い難い現状である。

② 学校歯科関連

「学校におけるフッ化物洗口などのフッ化物応用推進に係る取組について」(広島県歯科医師会)

上記に関連する協議題 「保育園・幼稚園・小学校でのフッ化物洗口の状況について」(岡山県歯科医師会)

いずれの県も学齢期のむし歯予防対策の為の推進計画や事業の立ち上げを行っているが、年齢が上がるにしたがって実施校の減少が課題である。施行の決定は、市町村長、教育長が行うものなので、そちらに働きかけるのが、フッ化物洗口事業の実施拡大には重要であると思われる。

③ 県・市町村事業関連

「厚生労働省実施「歯科健康診査推進事業」モデル事業について」(岡山県)

④ 歯科医師会事業関連

「介護保険における「口腔衛生管理加算」と、歯科の算定する「歯科訪問衛生指導」の回数制限について」
(山口県歯科医師会)

いずれの県も会員からの問い合わせや要望がなかったが、回数制限や連携が妨げられるのは、違和感があり改善要望があると思われる。

⑤ その他

「山間地域における歯科医療体制について」(鳥取県歯科医師会)

上記に関連する協議題 「学校歯科医の確保、学校歯科健康診断の協力体制について」(鳥根県歯科医師会)

山間地域や過疎地域の歯科医療体制には、マンパワー不足(歯科医師、歯科衛生士)は否めなく、隣接の地区歯科医師会の協力や単県での対応に限界があれば、他県協働の体制を望まれている。

ほか、文書回答・資料提供として、14協議題がありましたが、協議時間に余裕が出来たため、追加で「公益社団法人日本学校歯科医会「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業推進学校」の推薦について」(山口県歯科医師会)、「新規採用教諭に対する「歯科保健」の研修について」(鳥取県歯科医師会)の2題が協議に挙がり、学校歯科医会からの回答・意見提言がありました。以上で協議が終わり、次年度当番県の広島県歯科医師会の山崎健次会長の挨拶により閉会となりました。

(委員長 寺地恭一)

学 術 部

第148回 岡山県歯科医師会学術集談会 開催予告

内藤正裕先生をお招きし、学術集談会を下記の要領で開催することが決定いたしました。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては詳細が決定次第改めてご案内いたします。



日 時：令和6年3月10日(日) 9:30～13:00

会 場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール及びZoomによるWeb配信

演 題：咬合を見直そう(仮題)

講 師：内藤正裕先生(神奈川歯科大学 客員教授)

会場定員：80名

※日歯生涯研修事業カードをご持参ください。

令和5年度 中国地域歯科医療管理学会

令和5年10月28日(日)、サン・ピーチOKAYAMAにて令和5年度中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会が「信頼のおける歯科医療の提供のために」というテーマを掲げ、岡山県歯科医師会の主幹の下に開催されました。学術大会に先立ち、27日(土)に役員会、懇親会が行われ、役員会では活発な意見交換やディスカッションが行われました。

学術大会では特別講演として、一般社団法人日本歯科医療管理学会理事長 尾崎哲則先生より「医療安全を医療倫理から見てみる 信頼のおける歯科医療提供をめざし」という演題でご講演いただきました。ご講演の中で、インフォームドコンセントについての言及がありました。昔は、単純な医師からの説明があり、それに対して患者が同意する「説明同意型」のものでした。しかし、現在では、医師からのしっかりとエビデンスに基づいた説明を行なった上で、患者の要望や生活背景など、多くのバックグラウンドを考慮した上で、医者と患者が同意するといった「情報提供合意型」へと変化してきているとのことでした。このことは、信頼のおける歯科医療を提供するためにとっても重要な内容だと感じました。

また、午後からの一般口演では各県より10演題が集まり、多くの質疑応答も行われ、大変活気のある時間となりました。歯科衛生士人材確保における取り組みや、歯科技工士の状況、訪問診療に関してや、歯科医師会における災害対策への取り組みなど、多岐にわたる内容の発表がありました。

歯科医療の知識・技術を高めるのは当然ですが、患者から信頼された上でこの知識・技術を提供する必要があります。そのために必要な医療安全、医療管理、そして歯科医院の組織力の向上、地域への密着など、普段の臨床を行う上でもとても重要なことが学べたと思います。また、今回の内容を医療管理部でしっかり検討し、今後の事業に活かしていきたいと思います。

(飯田雄太)



医療管理ニュース Vol.86

スタッフ採用時の「試用期間」にご注意を

スタッフ採用時に試用期間を設けていらっしゃる先生方も多いのではないのでしょうか？ 採用時の雇用契約でトラブルを起こさない為に、試用期間と有期雇用契約の違いについて解説致します。

「試用期間」とは、医院がスタッフを雇用するときに、一定の期間を設けて（入社後3か月など）スタッフの能力や適性を図るための期間をいいます。一定の期間を「試用期間」として区切ってはいるものの、その期間は本採用されたあとの期間と同様に最初から「期間の定めのない雇用契約」となっています。つまり、よほど解雇に相応しい理由が無い限り解雇は違法、無効となってしまいます。これに対して「有期雇用契約」で雇い入れるという方法もあります。

「有期雇用契約」とは、例えば「10月1日～12月31日までを契約期間とし、以降は契約期間中の能力や勤務態度をみて更新の可否を判断する」といった期間を定めた雇用形態です。12月31日までが初回の契約期間であり、契約更新を行う場合は改めて1月1日からの労働契約を締結することになります。本採用したいと考えれば「期間の定めのない雇用契約」を締結します。また、有期契約を再度延長することも可能です。

	メリット	デメリット
試用期間	スタッフからすると安定した雇用形態で、有期契約と比較すると応募が来やすい。	試用期間終了後に本採用を拒否することはハードルが高い。一方的な解雇はトラブルの原因になる。
有期雇用契約	契約期間終了後に「更新しない」ことで、雇用契約の打ち切りが試用期間と比較すると容易である。本採用を見送りたい場合のトラブルになりにくい。	求職者にとって魅力的な条件ではないため、有期契約での募集の場合、応募が少なくなる可能性がある。

なお、有期契約の場合の労働契約書には以下のような内容を記載しておく必要があります。

労働契約期間	例) 令和5年10月1日～令和5年12月31日まで
契約更新の有無	更新することがある
更新する際の判断基準	<ul style="list-style-type: none"> • 契約期間満了時の業務量 • 労働者の勤務成績、態度 • 労働者の健康状態 • 医院の経営状況

採用時の参考としてご活用ください。

詳しくは、

有期雇用契約

検索

(副委員長 洲脇道弘)

令和5年度 レクリエーション大会の報告

テニス

10月29日(日)、ハチヤテニスクラブで親睦テニス大会が開催され、多忙なスケジュールの中にもかかわらず、24名の会員とご家族の方々が参加してくださいました。参加者の皆様ありがとうございました。

理事の北山先生からのお話で「テニスをしている人の健康寿命はスポーツを全くしていない人よりも約10年長く、他のスポーツと比較しても圧倒的にテニスする人の寿命が延びている」という研究報告があるそうです。まさにその通りで、特に松浦孝正先生(78歳)をはじめ年配の先生方は変わらない機敏な動きからも明らかに感じられました。昨年に続き赤堀純二・赤堀桂子のご夫婦ペア、伊達浩先生・亮哉くん、勇人くん(13歳)の親子ペアなど流石に息の合ったプレーをされていました。

今年は3ブロックでリーグ戦を行い、水野隆一郎・磯島大地組、毛利行雄・杉山雅昭組、西井一道・吉原史郎組、伊達浩・亮哉君の親子ペアが1位通過、その中でトーナメントを行い、水野・磯島組が決勝で毛利・杉山組を破り見事優勝を勝ち取りました。

大会終了後には参加者全員に豪華賞品が贈られ、朝10時から午後4時まで楽しくテニスを楽しみことができました。来年以降は参加人数を増やし、さらに多くの人々がテニスの楽しさと絆を感じられるような素晴らしいイベントにしたいと思います。



(石津泰彦)



令和5年度 レクリエーション大会のご案内

ファミリースキー・スノーボードツアー

今年もウインタースポーツの季節がやってまいりました。コロナ禍で長らく開催されていませんでした、ファミリースキー、スノーボードツアーを下記の要領で開催いたします。

行き帰りは貸し切りバスでゲームを楽しみながら、また大山では終日、スキー、スノーボード、雪遊びをご満喫下さい。

日 時	令和6年1月28日(日)		
日 程	行き	7:00	岡山県歯科医師会館 発
			(6:40 集合)
		9:40	だいせんホワイトリゾート 着
	帰り	16:00	だいせんホワイトリゾート 発
		18:40	岡山県歯科医師会館 着

場 所 だいせんホワイトリゾート
TEL 0859-52-2315

参加費 会員・家族・従業員 3,000円 (小学生以下1,000円)
*食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい。
(診療報酬より引き落としさせていただきます。)

締 切 令和6年1月10日(水) までにFAXシートにてお申し込み下さい。

*県北からご参加の方は途中停車をいたしますので下記までお問い合わせ下さい。
詳細は後日、参加者にお知らせします。

お問い合わせは 担当・高木宏太 (TEL/FAX 086-238-8841) まで

ボウリング

日 時 令和6年1月14日(日)
12時30分集合 13時開始

場 所 フェアレーン岡山
岡山市北区清心町16-31 ☎ 086-251-1111

参加費 会員、家族、従業員 3,000円 参加費は引去りとなります。

締 切 令和6年1月5日(金)までにFAXシートにてお申し込み下さい。

*ハンディキャップ設定の参考にするために平均スコアを記載して下さい。

スポーツ歯科サポート委員会

スポーツ歯科サポート委員会はスポーツ
デンティスト4名を含む9名の委員で構成
されています。スポーツ歯科では「スポー
ツにおける歯と口腔の健康管理、口腔のケ
ガの予防、競技能力の向上」を3つの柱と
しており、当委員会に於いても選手・指導
者を対象に口腔衛生、スポーツ外傷の予防、
咬合とパフォーマンス等、スポーツ歯科の
知識の普及を目指しています。今後も幅広



く、口腔を含む顎顔面外傷の予防及び頭頸部の安定、外傷予防によるパフォーマンスの向上を目的としたマウスガードの普及など「スポーツと歯科」についての研修会またイベント等を通して幅広い啓発活動を展開していきたく思います。

(理事 北山 仁)

岡山県警察歯科医会

「令和5年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内

平素より警察歯科医会の活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は岩手医科大学法科学講座法歯学 熊谷章子先生をお迎えし、ご講演をいただく予定です。

ご多忙のところ恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内を申し上げます。

日 時：令和6年2月17日(土) 14:00～16:30

場 所：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

演 題：「災害犠牲者個人識別活動の前と後」

～犠牲者とその家族に対応する者として知っておきたいこと～

講 師：岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野 特任教授 熊谷章子先生
(岩手医科大学歯学部 卒業)

- ・詳細は新年号に同封予定のプログラムをご参照ください。
- ・当日は日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

倉敷歯科医師会

令和5年度「障がい者歯科診療トレーニング・セミナー」のご案内

第11回「障がい者歯科診療トレーニング・セミナー」を以下の内容で予定しております。開催方法は、対面開催とライブ配信といたします。あわせて後日、オンデマンド配信も行います。オンデマンド配信では、ご都合の良い時間にご自由に視聴できます。この機会にぜひご参加され、障がい者歯科診療の理解を深めていただければ幸いです。ご参加をお待ちしております。

日 時：令和6年1月28日(日) 10時00分～15時00分

講演内容

シンポジウム（午前）：「センターの機能をスムーズにするために
～一般歯科への患者紹介を考える～」

講 演（午後）：歯科診療所における障害者歯科のポイントと役割

講師：小笠原 正先生（よこすな歯科クリニック院長）

開催方法：対面開催，ライブ配信，オンデマンド配信

申込者には後日聴講案内をお送りいたします。

会 場：倉敷歯科医師会館3階講堂

対 象：歯科医師会会員とそのスタッフ，岡山県歯科衛生士会会員とその関係者

オンデマンド配信期間：令和6年2月5日(月)より1か月程度配信

参加費：無 料

※参加（出席あるいはオンデマンド視聴）を希望されます先生・スタッフは

下記のQRコードからお進みください。



（締め切り：令和6年1月20日）

申込後，2日以内に確認メールが届かない場合，ご不明な点がある場合は，倉敷歯科医師会事務局（086-422-2122）まで連絡ください。

吉備歯科医師会

第16回「吉備路お口の健康まつり」

令和5年10月22日(日)天満屋ハピータウンリブ総社店にて第16回「吉備路お口の健康まつり」が開催されました。昨年度はコロナ禍の中での開催ということでパネル展示のみでしたが、今年度は例年に限りなく近いような形式での開催となりました。従来のパネル展示、歯科相談、指印象、歯科医師体験コーナーに加えて今回からはDVD上映のブースも新たに設けられました。

注目の子ども歯科医師体験は、今回なんと根管充填にチャレンジ！ということでピンセットで根充ポイントを歯の模型に挿入していくという正に歯科大学の保存学実習レベル並みの難易度のものでした。子ども達は未知の体験実習に大喜び！インストラクターのハンコではなく修了証書と白衣姿のインスタント写真が記念のお土産でした。また指印象のコーナーではいわゆる常連さんもおられて、久しぶりの開催となったことをたいへん喜んでいただきました。歯科相談のブースにもコロナ禍の影響で久しく歯科治療から遠ざかっておられる方もおられたようで、良いきっかけとなったようです。

当日は好天にも恵まれたこともあり、朝から来場者が多く、会場は250名を超える来場者の笑顔で常に賑わっておりました。今後もこの健康まつりを通じて地域の歯科啓発活動を進めていきたいと願っております。

なお当日はお忙しい中を他支部からの先生方が視察にいらしていただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



(モニター 亀山達弘)

高梁歯科医師会

ブランチプロジェクト



高梁歯科医師会は「高梁市健康福祉のつどい」に参加しました。これは高梁市と社会福祉協議会をはじめ保健・医療・福祉に関する多くの団体が一体となって『心のつながりを大切に、支えあい助け合う、健幸都市たかはし』を目指して開催され、3年ぶりに対面での相談・体験コーナーが設けられました。当会は『オーラルフレイル』をテーマにセルフチェックシートによるリスク評価、フレイル検査（口腔乾燥検査・咬合力検査・舌圧検査）、パネル展示およびビデオ放映を行いました。セルフチェックに参加していただいた方には県歯作製の啓発パンフレットと歯ブラシ・デンタルフロス・歯磨剤などの口腔清掃グッズの配布をしました。口腔乾燥と評価された方には唾液腺マッサージや保湿剤の説明、咬合力に問題がある方には噛み合わせの説明や食生活の指導や歯科医院受診の勧めを行い、舌圧低下の方にはペコパンダを配布し舌運動の説明をしました。パネル展示は県歯科医師会が今年作製したものでオーラルフレイルの説明と対処法について詳しく説明しており、ビデオコーナーでは大阪府歯科医師会作製でM-1チャンピオンのミルクボーイによるオーラルフレイル題材の漫才（YouTubeで見られます、お勧めです）と日本歯科医師会作製のものを放映しました。各ブースには延べ118人の参加者があり関心の高さがわかりました。オーラルフレイル予防については高梁市役所保健課も昨年より強化している項目で、集会や介護施設などでスクリーニングを行ない、リスクが高い方には受診勧告を行っています。それを受けて歯科医院で指導や治療をおこなったり、評価した情報を市に提供しフレイル予防指導につなげていくという事業です。今後とも協力して健康寿命の延長に寄与していくことを目指しています。

(モニター 武並康史)



真庭歯科医師会

ブランチプロジェクト

令和5年10月22日(日)、真庭市白梅総合体育館で開催された「ユニバーサルスポーツフェスティバル2023」にブース出展致しました。秋晴れの心地よい日となり、幼児、小学生の親子を中心に中高年まで幅広い年齢層で約500人が来場されました。

ブランチプロジェクトとしては、コロナ禍以来4年ぶりのイベント参加となり、私たち会員も張り切って参加致しました。

真庭歯科医師会のブースには約200人が来場し、口唇閉鎖力測定、口輪筋を鍛える遊び、マウスガードの展示、虫歯になりにくいおやつの配布を行いました。

口唇閉鎖力測定は、お子さんと一緒に保護者の方も多く参加されました。見るからに強そうな人が案外弱かったりと、見た目によらないものだということがわかりました。全体では、平均より低めの人が多かったです。また口輪筋を鍛える遊びとして、吹き戻しと風船ガムの体験コーナーを設けました。吹き戻しは、大人でも音がうまく出なかったり、お子さんと競って音を出し合ったりと、昔からある身近なもので手軽に取り組むことが出来ました。また、風船ガムは、そもそもガムで風船を作るというのをやったことがないお子さんが多くいてなかなか苦戦していましたが、大人も子どもも一生懸命挑戦していたのが印象的でした。マウスガードは、既製品とカスタムメイドのものを展示し、パネルやリーフレットを用いて外傷の予防効果などについて説明しました。模型上のものを実際に手に取って見ることで、素材、形、適合性の違いなどがわかりやすかったようです。

そして、真庭に初登場の「もも丸くん」が、子ども達と触れ合ったりユニバーサルスポーツの種目の卓球バレーや車椅子ハンドボールに挑戦し、周りの参加者の方を驚かせつつも大活躍してくれました！

今回、初の試みのものが多かったのですが、参加者の方と一緒に楽しく取り組むことが出来ました。特に口唇閉鎖力に関しては、関心のある方が多いことがわかり、今後のブランチプロジェクトにおいても、新しい取り組みに挑戦したり、さらに充実したものになるよう、会員みんなでアイデアを出し合っ

ていきたいと思っています。

久しぶりに多くの方の笑顔やにこやかな表情を見ることが出来て大変嬉しく、充実した1日となりました。

これからも、真庭歯科医師会はONE TEAMで地域の方々への公衆衛生活動をしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

(村上ちはる)



第9回 県内同窓会・校友会連絡協議会及び懇親会



令和5年9月16日(土)の午後7時よりホテルグランヴィア岡山にて「第9回県内同窓会・校友会連絡協議会及び懇親会」が愛知学院大学歯学部同窓会岡山県支部の担当で開催されました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から、令和5年5月8日から「5類感染症」になったこともあり、3年ぶりに懇親会も開催することとなりました。しかし、感染者数が高い値で推移していましたので、感染対策として「連絡協議会」は紙上開催とさせていただき、できるだけ時間短縮にて懇親会を開催しました。

18校36名の先生方に参加していただき、来賓として岡山県歯科医師会より西岡 宏樹会長、小見山 信副会長、南 哲之介専務理事にお越しいただきました。久しぶりの懇親会開催ということもあり、和気あいあいと賑やかな会となりました。ご参加してくださった先生方ありがとうございました。

次回は、神奈川歯科大学同窓会岡山県支部の担当にて開催される予定です。

(愛知学院大学歯学部同窓会岡山県支部 難波 一郎)

同好会だより

中国地域歯科医師会親睦野球大会 22年ぶりの岡山県チーム 優勝!!

令和5年度中国地域歯科医師会親睦野球大会が、10月24日(日)鳥根県出雲ドームにおいて開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、今大会は4年ぶりの開催となりました。

開会式では、令和元年度大会優勝の山口県チームから優勝旗の返還があり、鳥根県歯科医師会副会長の挨拶の後、次期開催県である広島県チーム主将の宣誓が行われました。

岡山県チームは、第2試合、鳥根県チームとの対戦となりました。初回先攻の鳥根県チームに1点を

取られたものの、その裏、打線が繋がりに3点を返す展開。その後、田口選手の好投もあり5回表まで0点が続く膠着状態。その後、少しずつ打線が繋がる中5回裏に1点、6回裏に新加入の妹尾宗一郎選手のタイムリーでさらに1点と点数を重ね、最後は池田選手が後続をきっちり抑え、1対5で岡山県チームの勝利となりました。

続いて第3試合で勝ち上がった広島との決勝戦。岡山県チームの先攻で始まった初回、2アウト満塁の場面で、後藤がセンターのエラーにも助けられ3点先制打。その裏で広島に1点返されるも、2回表、今大会初参加2人目の児島の須藤選手が満塁の場面で3点タイムリー。2点返されるものの、続く3回表もまたもや満塁の場面で須藤選手。なんと期待以上の2打席連続3点タイムリー！「これはいけるかも!？」と思ったものの、その裏、さらには続く4回裏と味方のエラーと広島の足を使った野球にじわりじわりと点差が縮まり、気が付いてみれば9対8の1点差。最終回となる岡山リードで迎えた5回裏広島の攻撃。やはりじわりじわりと出塁を許す中、エース田口選手の力投で何とか踏ん張り、2アウト3塁。1打同点のバッターのフライをサード高木選手がきっちり捕球して試合終了！2001年以来22年ぶりとなる岡山県チームの優勝となりました！！

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、久しぶりの開催となった為、各県ともにメンバーの入れ替わりなどその変化も小さなものではありませんでした。そのような中、体を動かし声を掛け合い過ごしたこの1日は、毎日ボールを追いかけて汗を流していた学生時代を思い出せる良い1日となりました。

これをご覧いただいて懐かしく感じてくださっているOBの先生方、普段練習でご一緒いただいている岡山大学野球部OBの先生方には、よいご報告ができて本当に良かったと思います。また、これを読んで野球を一緒にしてみようかなと思ってくださる先生がいらっしゃいましたら是非、事務局あるいは私、岡山市後藤までお声掛けをお願いします。支部、年齢、大学、経験の有無は関係ありません。「野球がしたい!!」という思いがある先生であれば大歓迎です！練習は毎年春ごろより月1から2回程度行っており、色々な場所で行っています。まずは久しぶりに体を動かす目的で練習だけ参加してもらっても全然構いません！久しぶりにボールを握ってキャッチボールをするだけでも感動しますよ。

さて、今回の結果を受けて、来年春頃には北九州市にて3地区大会が控えております。そして、10月



には来年度の広島大会。さらには、再来年は岡山開催の予定です。岡山大会では、OBの先生方をはじめ、多くの方々に観覧に来ていただければと思っております。野球部の昔話などできたら楽しいだろうなとも思っています。

そして、今後も皆様に良いご報告ができるよう、部員一同頑張っていきたいと思っております。どうぞ温かい目で応援の程、よろしく願いいたします。
(後藤桂太郎)

「続々・汚名返上」

津山歯科医師会 皆木 克朗

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。先日、長男のお嫁さんからLINEで「リレー随筆が廻ってきました。今回も私が原稿を書かされました。次に紹介する人はいない言うとして、と言うので、歯科医師会に迷惑をかけるわけにもいかず、お義父さんを紹介させていただきました。近いうちに歯科医師会から連絡があると思いますのでよろしくお願いいたします」と連絡がありました。私は驚きのあまり目が点になりました。「はあ～!? そんな事では将来ろくなことになりません。あまり甘やかさないようお願いします」とお嫁さんには返事をし、長男に対しては「こんな事まで嫁さん任せにするな!」と小言を言いましたら既読スルーされてしまいました。私のリレー随筆は今回が二度目となりますが、県歯事務所に確認しましたら、「二度目、全然大丈夫です。大歓迎です。是非お願いします」とのことでしたのでお引き受けしました。

7月の海の日連休に大阪へ1泊旅行にでかけましたが、よい息抜きになりました。写真はその時のものです。(右が私です)津山のH会長(写真真中)の粋な計らいで2日間終日アルコール飲料飲み放題という贅沢を満喫させていただきました。

初日は劇団四季のオペラ座の怪人を観劇いたしました。私の左隣にオペラグラス持参の熱心な女性ファンがいらっしゃいましたが、その方の隣で半分以上寝てしまうという失態を演じてしまいました。アルコール飲料が原因なのは言うまでもありません。それでもラストシーンはしっかりと目を見開いて見ることができ感動いたしました。この事をH会長にお話すると、「ずーっと寝とったくせに」と笑われてしまいました。いつもの事ではありますが、またしてもH会長にしてやられました。



2日目はなんば花月にて吉本新喜劇を見て、大いに笑いしっかり免疫力を上げて参りました。のつもりでしたが、翌日は終日下痢で頻繁にトイレに通いながらの診療となってしまいました。2日連続で朝から夜まで飲み続けるとこうなるのだな、と思い知った次第です。

ここで、表題について触れておかないといけません。最初は36歳の年男の時、岡歯会報の年男年女のコーナーに「汚名返上」の表題で大山での2オン6パットのゴルフの話を寄稿いたしました。「苦手のショートパットを克服し汚名返上といきたいものです」で締めくくり、続いて60歳の年男の時(昨年です)「続・汚名返上」として2回目の寄稿をさせていただきました。真庭のI先生(写真左)から「カップに近づくほど下手になる」と言われ続けて約30年、そう簡単には変わるはずもありません。「克ちゃん、また会報のとおりになりよるでえ～」とI先生から冷やかされ、「出たあ!今のシャンクじゃろ?」とH会長にからかわれながら、汚名返上はとっくに諦め下手なゴルフを楽しんでおります。

それにしても、まさか我が子から2回目のリレー随筆が廻ってこようとは、全く思いもしておりませんでした。常日頃、H会長に振り回されながら会務に忙殺されている身としては、何でもかんでも丸投げできる長男がつくづく羨ましいと思える今日この頃です。

今回は 飯田敬造 先生(真庭歯科医師会)をご紹介します。

岡山県立岡山南支援学校実習



10月12日(木)、3年生は岡山市南区内尾にある岡山県立岡山南支援学校で実習を行いました。一昨年はコロナ禍で県歯会館で行わざるを得なかった事前講義を今年度は現地で行うことができました。教科書からでは感じることができない現場の空気感に触れ、支援学校の先生方が工夫されていることなどを実際に見ることができて、実習の準備をするのに大いに役立ったのではないのでしょうか。学生たち

ちは、担当する生徒のクラスで授業を見学し、障害の程度や特性に配慮しながら、ブラッシング指導の内容や人形劇のキャラクター、セリフなどに工夫を凝らして本番に向けて準備をしていきました。

当日は、各グループで最終打ち合わせをした後、それぞれの教室に分かれて今までの成果を披露しました。各ステップをクリアできたら花が咲くというような進捗状況を視覚的に分かりやすくする、場面に合った効果音を使って注意をひくなどの工夫も見られました。キャラクターも生徒になじみのある分かりやすいものを使っており反応も上々でした。ブラッシング指導に使う冊子も長く使えるようにラミネートされており、写真やキャラクターのイラストを上手に使って作られていました。「生徒も喜んでいるし後々の指導で役立って、毎年助かっている」と先生方にも好評のようでした。

終了後の反省会では、良かった点として、メダルや表彰状の様に頑張ったらほめてもらえる、ご褒美が貰えるという仕組み、あるいはクイズや「あいうべ体操」など参加型の内容が良かった、などが上がっていました。悪かった点としては、磨けていないことを視覚的に理解してもらおうと行った染め出しに関して、どのような手順なのかを事前に模型などで説明をしたらよかったとの声がありました。来年度に生かせたらと思います。



世の中にはいろいろな人が関わりあって生きています。この実習を通して、歯科衛生士としてだけでなく一人の人間として、多様性を受け入れることができる、また、助けが必要な人には自然に手を差し伸べられる感性がはぐくまれることを期待してやみません。最後にこの場を借りて、貴重な経験の場を学生たちに提供して下さった岡山南支援学校の方々に感謝申し上げます。

(副学院長 山本道代)

球 技 大 会

9月21日(木)に3年振りに岡山ドームで球技大会を開催しました。普段の学校生活では、3学年が関わる機会が少ないため、仲を深めるために1年生から3年生までの合同チームを組みドッジボールを行いました。

学友会メンバーも初めて球技大会を企画・運営するため、みんなが楽しめる行事になるよう試行錯誤しました。当日はチーム内の3年生がリーダーとなり、チームごとに伝達が行えたので、球技大会をスムーズに進めることが出来ました。試合はトーナメント制で行い、順位に応じた賞品を手に入れるため、全チームが白熱した試合を繰り広げていました。



また、12月にはお楽しみ会も予定していますので、みんなに楽しんでもらえるような会を企画していきたいと思います。

(学友会一同)

全ての被保険者を対象とした歯科健診

全国歯科医師国民健康保険組合では全ての被保険者を対象とした「歯科健診」を行っています。

歯科疾患を早期に発見し、予防等に努めることで、全身の健康保持増進をはかることを目的とし、健診を行った1種組合員に対して歯科健診者1名につき1,000円を支給いたします。

申請に必要な書類は、令和5年6月に全国歯報92号と一緒に送付しておりますが、追加等ございましたら支部事務局までご連絡下さい。

実施期間が、令和6年2月末日までとなっていますので、お早めにお手続きをお願いいたします。

- 健診対象者 被保険者（家族を含む・家族は健診時18歳以上の者）
※1種組合員は問診用紙の記入のみ
※1種組合員による自院での歯科健診を対象
- 実施期間 令和6年2月末日まで
- 申請期限 令和6年3月末日まで ※支部事務所必着

※ ご不明な点は、歯科医師国保事務局（086-224-7777）までお問い合わせ下さい。

10月26日に行われた令和5年度岡山県保健衛生功労者表彰式の報告です。

岡山県知事表彰と岡山県保健医療部長表彰があり、知事表彰受賞者は以下。

大上宏己先生（児島）、白神佳樹先生（玉島）、赤木真人先生（玉野市）、雀部陽一郎（浅口）、茂原倫朗先生（井原）、吉本仁志先生（笠岡・小田）、池田恵子先生（高梁）、飯田哲夫先生（真庭）、後藤弘幸先生（都窪）、壺内智郎先生（岡山市）

ちょうど後の席に座られていた後藤先生と「出席者、少ないね」と話していました。

なお、西岡宏樹岡山県歯科医師会会長も来賓として列席されました。

追記：私が伊原木県知事の隣に座ってるのは目立とうとしてではなく、単に写真撮影配置図に沿ったものであることを申し添えます（笑）

（浅口歯科医師会モニター 雀部陽一郎）



※こちら編集室

「不惑？不或？」

緑 皓明 今年で40歳になりました。「40にして惑わず」という言葉があり、40歳になると何事にも動じない大人になっているだろうと漠然と思っていましたが、「まだまだ惑うことばかりだなあ」と実感しています。

ところで先日ある記事を読んでいたのですが、どうもこの「40にして惑わず」には訳が間違っている、という説があるようです。ある中国古典の権威の方によると、論語の時代に心という語は無かったらしく、「惑」ではなく「或」だったのではないかとのことです。そして「或」という語には城壁という意味があり、城壁を囲って、閉じこもった状態を表していた可能性があるとのこと。つまり、「不惑」は「不或」であり、閉じこもった状態をなくす＝自分が作った限界を越えて、ブレイクスルーする、という意味だったのではないかとのことです。なるほど惑わない年齢と言われるよりは、限界を超えていく年齢ということの方がしっくりくる気がします。あくまで一説ですが、みなさんはどう思われますか。

令和5年度 岡山県委託事業 岡山県歯科衛生士会 第2回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第1回目に引き続き、令和5年度岡山県委託事業第2回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」を開催する運びとなりましたのでご案内致します。

歯科医師の先生、歯科衛生士の方、在宅歯科医療に興味のある方、どなたでもご参加いただける研修会となっております。下記を確認いただき、お申し込みください。

【目 的】 在宅歯科医療や医科歯科医療連携へ対応するための知識の習得

【対 象 者】 在宅歯科医療または在宅医療に興味のある方

【開催日時】 令和6年2月4日(日) 13時50分～16時30分

【会 場】 岡山県生涯学習センター 視聴覚室（岡山市北区伊島3丁目1-1 無料駐車場有り）

【講演内容】 吉備高原医療リハビリテーションセンター 言語聴覚士 村上達郎 先生

「きこえとコミュニケーション —上手にやりとり—」

【受講料】 無 料

【定 員】 60人

【申込み期間】 令和5年11月13日～令和6年1月14日（定員になり次第、締め切ります）

【申込み方法】 岡山県歯科衛生士会 ホームページ（研修会情報）または、

右記QRコードよりお申し込みください



【お問い合わせ先】 一般社団法人岡山県歯科衛生士会
地域連携歯科保健部 理事 飯田美知代
TEL・FAX 086-224-0039
Mail momo.odha@gamma.ocn.ne.jp



訃 報



故 大島 道雄 先生
 享年79才（令和5年10月19日 ご逝去）
 倉敷市玉島阿賀崎1丁目3-5

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

10月末日現在 正会員数1,027名

◎番号の変更

山本 一人 正会員 笠岡・小田 P53
 (診) FAX 0865-62-2348

◎死亡

大島 道雄 正会員 玉 島 P37

◎退会

(医)高志会 柴田病院 特別会員 玉 島 P61

(P = 会員名簿のページ)

12月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保9月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
 (2) 共済事業部会新共済費（後期） 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（令和4年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（1月分）
 (2) 福祉共済保険料（1月分）

10月 会の動き

- | | | | |
|-----|---|-----|---|
| 1日 | 第3回DHベーシックコース | | 医療管理部正・副委員長会 |
| 2日 | 編集委員会（集稿） | | 国保組合 コンプライアンス研修会（Web） |
| 3日 | 健康おかやま21推進会議
BCP打合せ
大学基準協会 歯学教育評価分科会（～4日） | | 国保組合 健康づくり推進部会（Web） |
| 4日 | 日本学校歯科医会第109回臨時代議員会
サンピーチOKAYAMAと打合せ | 19日 | 第87回全国学校歯科保健研究大会（大阪）
令和5年度広島国税局管内税務指導者協議会（広島）
理事会 |
| 5日 | 「すごいよ！みんなの歯」贈呈式
理事会 | 20日 | 編集委員会（二校） |
| 6日 | 令和5年度岡山県食の安全・食育推進協議会
学術部正・副委員長会 | 21日 | 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野球大会 監督会議, 前夜祭 |
| 7日 | 令和5年度日本スポーツ協会公認スポーツ
デンティスト養成講習会（Web ～8日）
学院 指定校推薦入試 | 22日 | 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野球大会（出雲ドーム）
第14回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療
体制構築のための研究会議 |
| 8日 | 2023年度近畿・中国・四国口腔衛生学会幹
事会・総会（広島）
愛媛県歯科医師会会長招宴 | 24日 | 岡山県歯科保健優良校一次審査
学術部正・副委員長会
医療管理部正・副委員長会 |
| 9日 | 愛媛県歯科医師会新館落成・口腔保健セン
ター開所50周年記念式典・講演会・祝賀会 | 25日 | 学院 第1回学院関係者評価委員会
第73回全国学校歯科医協議会会長招宴（神戸）
中国地方社会保険医療協議会岡山部会
スポーツ歯科サポート委員会
編集委員会（終校） |
| 10日 | 総務部調査事業部会委員会・情報管理部会
学院 指定校推薦入試合否判定委員会 | | 国保組合 第3回常務会（東京） |
| 11日 | 第2回循環器病対策推進協議会
令和5年度岡山県四師会懇談会
国保組合 四師会（東京） | 26日 | 第73回全国学校歯科医協議会（神戸・Web）
岡山県保健衛生功労者表彰式
県健康推進課と面会
地区・本会連絡協議会 |
| 12日 | 令和5年度第2回岡山県歯科保健対策協議会
理事会
編集委員会（初校） | 28日 | 中国地域歯科医師会連合会の事業運営等につ
いて（島根）
第47回中国地域口腔公衆衛生協議会（島根）
令和5年度中国地域歯科医療管理学会第2
回役員会, 懇親会 |
| 14日 | 第44回全国歯科保健大会（秋田）
社保 審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会 | 29日 | 令和5年度中国地域歯科医療管理学会総会,
学術大会
文化事業部会「テニス大会」 |
| 16日 | 令和5年度社会保険指導者研修会（東京）
女性活動支援部会
岡山県障がい者歯科医療協議会（仮称） | 31日 | 岡山県保健医療計画策定協議会 |
| 17日 | 大学基準協会 歯学教育評価分科会（広大）
医療管理部小委員会
国保組合 全歯連調査委員会（東京） | | |
| 18日 | 岡山県医療費適正化推進協議会 | | |

12月・1月 本会の予定

- | | | | |
|-------|--|------|--|
| 12月1日 | 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
(日歯)
編集委員会(集稿) | 14日 | 令和5年第1回岡山産業保健総合支援
センター運営協議会
理事会
編集委員会(二校) |
| 2日 | 大阪歯科大学歯学部同窓会岡山県同窓
会 社保講習会, 懇親会
都窪歯科医師会忘年会 | 16日 | 山田宏, 比嘉奈津美デンタルミーティ
ング
学院 一般入試A日程 |
| 3日 | 令和5年度日歯生涯研修セミナーサテ
ライト
児島歯科医師会忘年会 | 20日 | 医療管理部正・副委員長会 |
| 6日 | 8020推進財団 第3回情報収集委員会
「国民医療・介護を守るための総決起
大会」
岡山市歯科医師会忘年会 | 21日 | 理事会
編集委員会(終校) |
| 7日 | 理事会
編集委員会(初校) | 29日 | 会館休館日(～1月3日) |
| 9日 | 岡山救急医療研究会第24回学術集会
岡山県歯科保健優良校等表彰式 | 1月4日 | 編集委員会(集稿) |
| 10日 | 岡山県がん診療連携協議会(歯科部会)
衆議院議員 加藤勝信政経セミナー
「明日の日本を語る会」 | 11日 | 理事会
編集委員会(初校) |
| 11日 | 2023年度岡山大学歯学部教授会忘年会 | 12日 | 令和5年度岡山県死因究明等推進協議
会 |
| 12日 | 国保組合 全歯連 第3回調査委員会 | 17日 | 医療管理部正・副委員長会 |
| 13日 | 日歯 医療管理委員会 | 18日 | 理事会
編集委員会(二校) |
| | | 25日 | 理事会 |
| | | 26日 | 編集委員会(終校) |

12月・1月 地区歯科医師会の予定

- | | | | |
|-------|--|----|----------------------|
| 12月1日 | 児 島 理事会 | 3日 | 児 島 忘年会 |
| 2日 | 都 窪 忘年会
赤 磐 理事会
和 気 社保講習会・忘年会
高 梁 忘年会 | 5日 | 真 庭 第4回理事会 |
| | | 6日 | 岡山市 忘年会 |
| | | 7日 | 津 山 定例会
赤 磐 社保講習会 |

8日 岡山市 理事会
倉敷 倉敷市内歯科医師会協議会
13日 津山 理事会, 忘年会
玉野市 理事会
14日 倉敷 訪問歯科専門職スキルアップ
セミナー (第3回) 会計会議
15日 都窪 理事会
玉島 理事会
笠岡・小田 理事会
20日 吉備 理事会
21日 勝英 定例会
22日 岡山市 理事会
倉敷 定例理事会
都窪 定例会

1月4日 津山 定例会, 新年互礼会

10日 玉野市 理事会
12日 岡山市 理事会
児島 理事会
13日 玉島 例会
瀬戸内市 新年会
吉備 新年会 (前田料理店)
19日 都窪 理事会
笠岡・小田 理事会
20日 玉野市 臨時総会, 新年会
赤磐 新年会
真庭 1月例会
21日 都窪 親睦旅行
24日 津山 理事会
26日 岡山市 理事会
倉敷 定例理事会
28日 倉敷 第11回トレーニングセミナー

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯田 歯科 商店

(同) オ プ テ イ

ク ロ ズ ミ

(有) 志茂 歯科 材料 店

(株) ト ミ ヤ 岡山支店

(株) 三宅 歯科 商店

(株) リンケージ 藤波

(有) イワサキ 歯材

(有) 吉川 歯科 商店

(有) 三和 歯科 材料

(有) 鈴木 歯科 商店

ナカヤマデンタルオフィス

三宅 歯科 商店 東 店



SOMPO美術館 OPEN 2020.7.10[金]

損保ジャパンは文化・芸術を通じて社会に貢献します。

SOMPO美術館 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
03-5777-8600 (ハローダイヤル)
<https://www.sompo-museum.org/>



損害保険ジャパン株式会社 岡山支店 法人支社
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供1-2-10
Tel:086-225-1045 <https://www.sompo-japan.co.jp/>

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足をタマキの最大の願いです。

株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0015 松江市上乃木3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>



建築実例や家づくりのポイントを動画でご覧いただけます

SEKISUI HOUSE SUMUFUMU CHANNEL

ご自宅にしながら家づくりを体験！

お客様の建築実例や、
積水ハウス社員のこだわりの自宅を紹介する「ルームツアー」や、
家づくりのコツ、積水ハウスの最新技術など、
積水ハウスの“いま”を動画で体感できるWEBサイトです。
ぜひ一度ご覧ください。



積水ハウス株式会社 岡山支店

〒700-0975 岡山市北区今2-9-8 TEL: 086-242-1234
営業時間: 9時~18時 定休日: 火・水・祝祭日

資料請求



来場予約
展示場



歯科DX “夢” 実現
Digital Transformation

始動

～日立AI 音声認識技術活用～
音声テキスト化 Recwareと連携

AI・音声電子カルテ

歯科電子カルテ統合システム
Hi Dental Spirit[®]

予約・検査 電子カルテと統合



[4172]

PHS
TOWA Hi SYSTEM CO.,LTD.



東和ハイシス 検索

※当社製品は医療機器に該当しません。※Recwareは株式会社日立情報通信エンジニアリングの登録商標です。※株式会社日立製作所のデジタル対話サービス音声認識ソフトウェアを使用しています。

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス

令和5年12月1日発行(毎月1回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

12月号

通巻第九三三号 定価一〇〇円



発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山歯科医師会 (購読料は年会
費に含まれる)